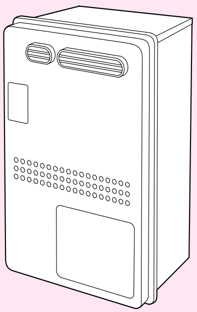
エックスジェットオート

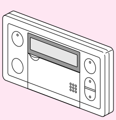
JET AUTO

給湯暖房機

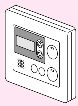
135-H730/H732/H734/H735/H736型
135-H740/H742/H744/H745/H746型
135-H750/H752/H754/H755/H756型
135-H760/H762/H764/H765/H766型
535-H738/H748/H758/H768型



（135-H730型）



（浴室リモコン）



（台所リモコン）

＜BL認定品＞

型式名

YG2468R
YG2468RT
YG2468RN
YG2468RM
YG2468RH
YG2468FT

YG2467R
YG2467RT
YG2467RN
YG2467RM
YG2467RH
YG2467FT

YG1668R
YG1668RT
YG1668RN
YG1668RM
YG1668RH
YG1668FT

YG1667R
YG1667RT
YG1667RN
YG1667RM
YG1667RH
YG1667FT

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

＊この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

＊保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。

＊この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SBA8730

SBA8730

こんなことができます

お湯を出す





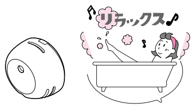
お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。

（目安の温度：℃）

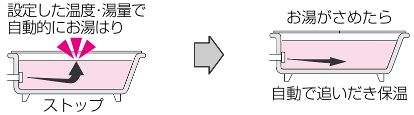
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など					《高温》を表示

15ページ

おふろを自動で沸かす
（サーミスター付ふろアダプター使用時）



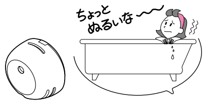




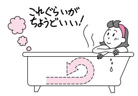
自動保温は、沸き上がりから4時間以内
※保温時間は変更できます

19ページ

おふろの追いだきをする
＜追いだき＞（高温さし湯）
（サーミスター付ふろアダプター使用時）







おふろのお湯の温度を上げることができます。

23ページ

おふろにたし湯をする
＜たっぷり＞







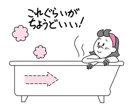
おふろのお湯の量を増やすことができます。

24ページ

おふろのお湯をぬるくする
＜ぬるく＞







おふろのお湯の温度を下げることができます。

25ページ

暖房する



「暖　　　房」

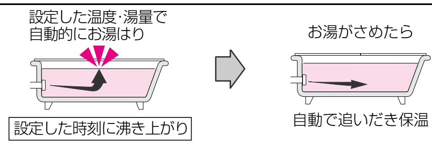
お部屋をあたためることができます。

26ページ

おふろの沸き上がり時刻を予約する





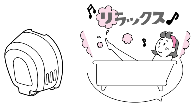


自動保温は、沸き上がりから4時間以内
※保温時間は変更できます

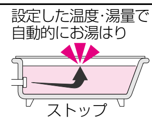
※保温機能はサーミスター付ふろアダプターのみで、サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプターには保温機能はありません。

27ページ

おふろを自動で沸かす
（サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプター使用時）

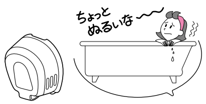




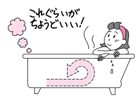


31ページ

おふろの追いだきをする
＜追いだき＞（高温さし湯）
（サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプター使用時）







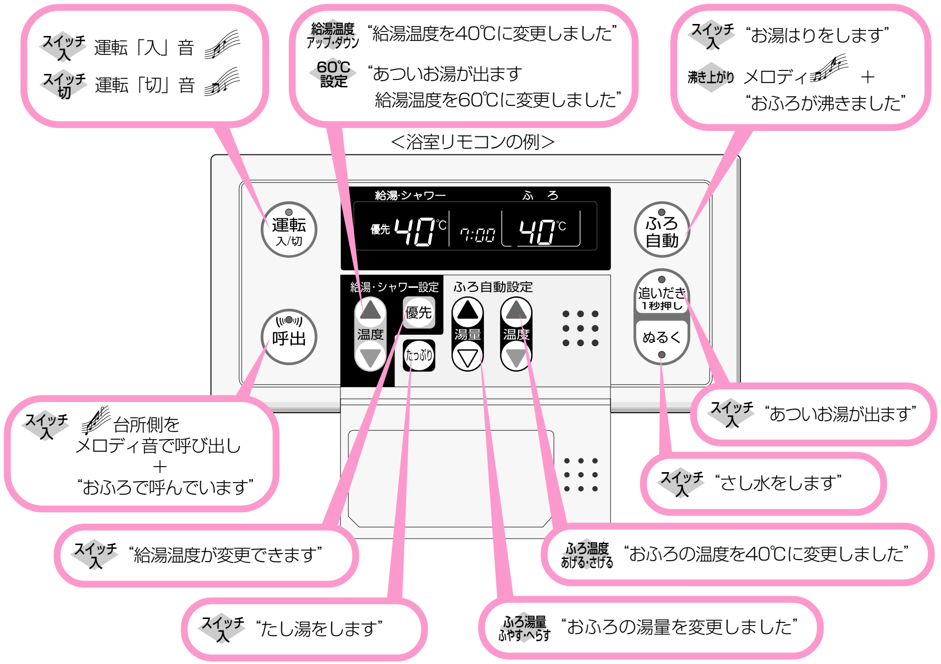
おふろのお湯の温度を上げることができます。
（お好みの温度で自動的に停止しません。）

33ページ

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします　<音声ガイド>

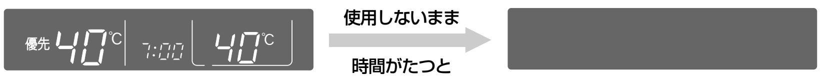
操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも音声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。(☞P29、30))



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ　<表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のために<表示の節電>の設定ができます(☞P29、30)。機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

※画面が消えても、運転は「入」の状態です



＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
（操作するスイッチによって解除状態が異なります。）
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、画面表示は消えません。



お使いのリモコンの名称をお確かめください。

台所リモコンの左上に、138-3090A型の名称を記載しています。
その他別売リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
（浴室リモコンと台所リモコンはセットで138-3090A型です。）

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

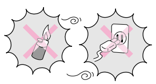
ガス漏れに気づいたときは、（必ずおこなう）

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
   また、メーターのガス栓も閉める
3. 【屋内設置形の場合】
   窓や戸を開ける
4. 販売店または、もよりの
   大阪ガスに連絡する



ガス漏れ時は、絶対に（火気禁止）

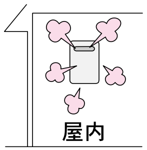
- 火をつけない
- 電気器具のスイッチの入・切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話も使用しない



火や火花で引火し、
火災の原因になります。

【屋外設置形の場合】
屋内に設置しない（禁止）

一酸化炭素中毒の原因になります。



【屋内設置形の場合】
給・排気筒が外れたり、穴があいたり、詰まった状態で使用しない（禁止）

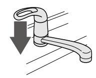
排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。



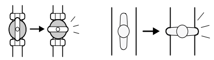
⚠警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う（必ずおこなう）

1. 給湯栓を閉める



2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(☞P41～45)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

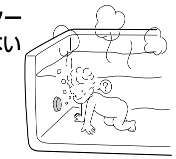
シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない（禁止）

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない（禁止）

思わぬ事故の原因になります。

浴そうのふろアダプター付近にもぐったりしない（禁止）



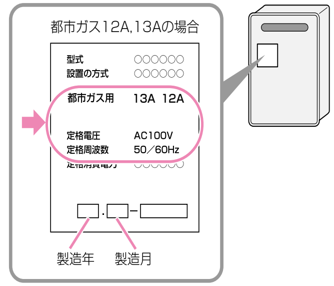
お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない（分解禁止）

思わぬ事故や故障の原因になります。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない（禁止）

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

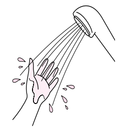
必ず銘板に表示のガス・電源で使用する（必ずおこなう）



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

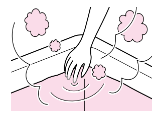
シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する（高温注意）

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。



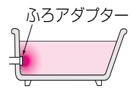
入浴時は、浴そうの湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

間違った操作をした際や、万一、機器故障の際に、高温のお湯がはられている場合があります。
やけど予防のため。



おふろを沸かすとき
(追いだきスイッチを押すとき、または保温中)（高温注意）

ふろアダプターより高温水が出るため、入浴中はふろアダプター付近に身体を近づけないでください。
やけど予防のため。



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する（必ずおこなう）

安全に使用していただくため。

(つづく)

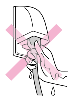
必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

⚠警告

電源プラグはぬれた手でさわらない

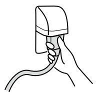
感電の原因になります。



ぬれ手禁止　感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグのほこりは定期的に取る

ほこりがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ずおこなう

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。

禁止

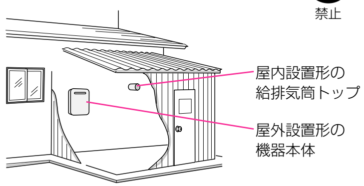
機器本体やガスの配管、排気口、給・排気筒などに乗ったりして、無理な力を加えない

けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

禁止

増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)

禁止



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

【屋内設置形の場合】
屋外に設置しない

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。



禁止

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口・給排気筒トップのまわりで使用しない

火災の原因になります。

禁止

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口・給排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

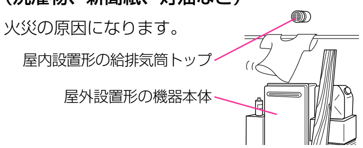
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

禁止

燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)

火災の原因になります。

禁止

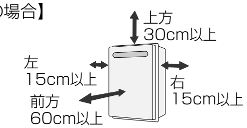


燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

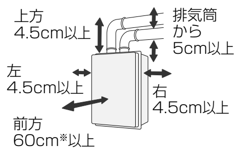
火災予防のため。

必ずおこなう

【屋外設置形の場合】



【屋内設置形の場合】



※印はアフターサービス上の寸法です。

(つづく)

(つづき)

⚠警告

【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に、可燃性ガスの含まれる物(スプレー缶やライターなど)を置かない

ガスが漏れて周囲にたまり、爆発や火災の原因になります。

禁止

【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

＊乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
＊疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
＊皮膚や皮膚感覚の弱い方

禁止

⚠注意

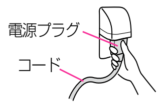
必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

アースする

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



必ずおこなう

機器の給気口がほこり・ゴミなどでふさがっていないか確認する

不完全燃焼の原因になります。

必ずおこなう

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

ふろアダプターに足を乗せるなど荷重をかけない

ふろアダプターの故障の原因になります。

禁止

給湯、シャワー、おふろ、暖房以外の用途には使用しない

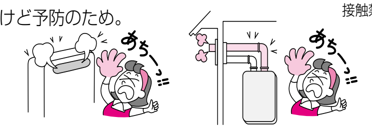
思わぬ事故を予防するため。

禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口・給排気筒トップ・排気筒付近に触れない

やけど予防のため。

接触禁止



機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

必ずおこなう

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

思わぬ事故の原因になります。

禁止

【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上に電気カーペットを敷かない

床材の割れ、そり、すき間の原因になります。

禁止

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

温水パイプが破損します。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計を合わせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

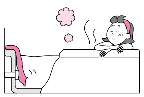
浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

浴そうのふろアダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。



停電時、ふろアダプターから水が出ていないか確認する

追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉めてください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

（つづく）

（つづき）

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください）

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

【屋内設置形の場合】
機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし、表示が「0:00」になる場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する（☞P35～38）

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする（☞P37～38）

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口・排気口・給排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給気口・排気口・給排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

この機器の純正部品以外は使用しない

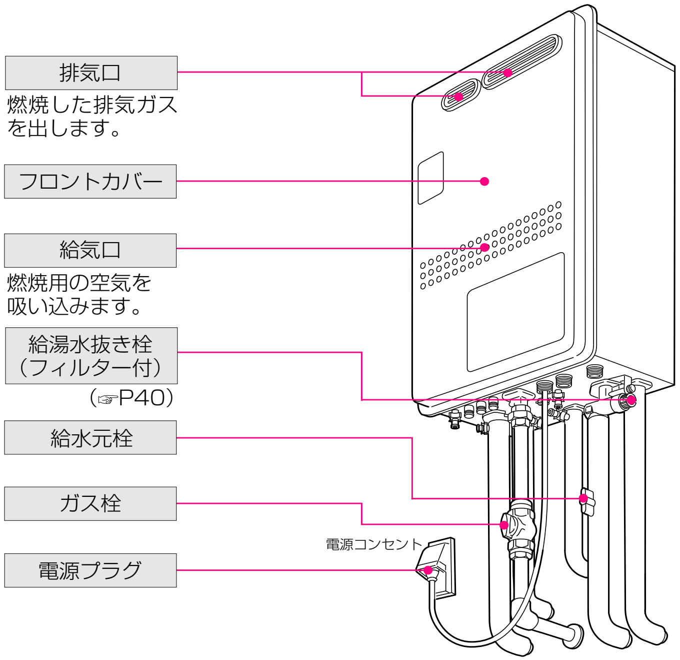
思わぬ事故の原因になります。

機器を取り替える場合

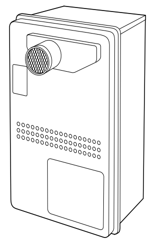
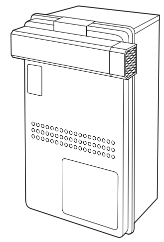
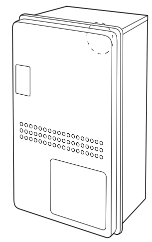
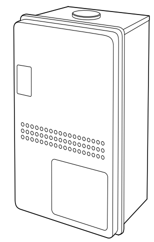
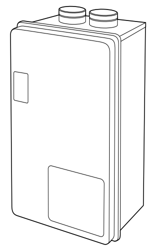
長年エックスジェットオートをご使用いただいた後、新しい機器に取り替えられる場合、機器本体の取替と合わせて浴そう内のふろアダプターも新しい部品に交換してください。
機器が正常に作動しない場合や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき（機器本体）

【屋外設置壁掛形】
135-H730型, 135-H740型,135-H750型,135-H760型



（例：135-H730型）

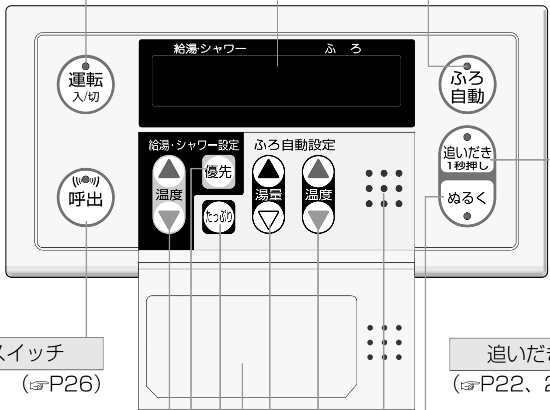
屋外設置形	PS扉内設置形	PSアルコーブ設置形	PS扉内設置後方排気延長形	PS扉内設置上方排気延長形
屋外設置形	135-H732型 135-H742型 135-H752型 135-H762型	135-H734型 135-H744型 135-H754型 135-H764型	135-H735型 135-H745型 135-H755型 135-H765型	135-H736型 135-H746型 135-H756型 135-H766型
屋外設置形				
屋内設置形	屋内設置強制給排気形 （二本管）			
屋内設置形	535-H738型 535-H748型 535-H758型 535-H768型			
屋内設置形				

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき（リモコン-1）

浴室リモコン（138-3090A型）<別売品>

（浴室に取り付けます）



運転スイッチ
運転の入·切に。

表示画面
（☞次ページ）

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。
（☞P19、20、21、31、32）
各種設定を変更するときに。
（☞P29、30）

呼び出しスイッチ
（☞P26）

給湯温度設定スイッチ
（☞P15、16）

優先スイッチ
（☞P16）

たっぷりスイッチ
（☞P24）

カバー（開いた状態です）

追いだきスイッチ
（☞P22、23、33、34）

ぬるくスイッチ
（☞P25）

スピーカー

ふろ温度設定スイッチ
（☞P17）

ふろ湯量設定スイッチ
（☞P18）

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

高温表示

給湯温度表示
（例：40℃）

たっぷり表示



優先表示
この表示が出ている
リモコンで、お湯の
温度が調節できます。
（☞P16）

燃焼表示

ふろ温度表示 ※1
（例：40℃）

ふろ湯量表示
湯はりするときの
ふろ湯量（☞P18）
および高温さし湯
量（☞P33、34）を
表示します。

時計表示
（例：10時15分）
運転スイッチ「切」のと
きには表示しません。

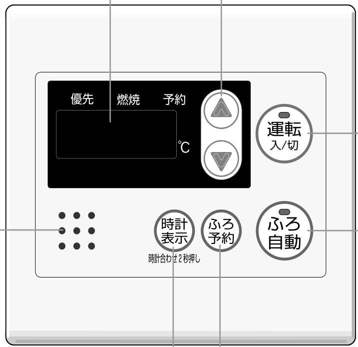
故障表示
不具合が生じたとき、
故障表示します。
（☞P44）

※1：お湯はり温度、または追いだき（サーミスター付ふろアダプター使用時）時の設定温度です。（浴そう内の温度表示ではありません。）

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

台所リモコン(138-3090A型)<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面
(☞次ページ)

設定スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P15、16)
その他、おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに。

運転スイッチ
運転の入·切に。

スピーカー

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。
(☞P19、20、21、31、32)

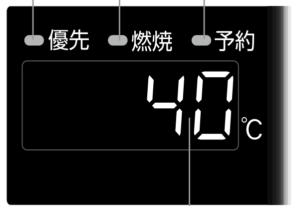
時計表示スイッチ
時計を表示させるとき、または時計を合わせるときに。
(☞P14)

ふろ予約スイッチ
おふろの沸き上がりの時刻を予約するときに。
(☞P27、28)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



燃焼ランプ

優先ランプ
このランプが点灯しているとき、お湯の温度が調節できます。
(☞P16)

予約ランプ
ふろ予約をしているときに点灯します。
(☞P28)

給湯温度表示
(例：40℃)

ふろ温度表示
台所リモコンでふろ自動スイッチを押すと、10秒間、ふろ温度を表示します。

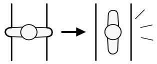
時計表示
時計表示スイッチで時計を表示させることができます。
(☞P14)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。
(☞P44)

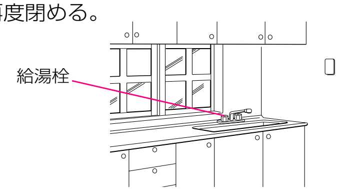
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。
1〜4 の手順でおこなってください。

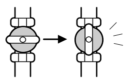
1 給水元栓を全開にする。



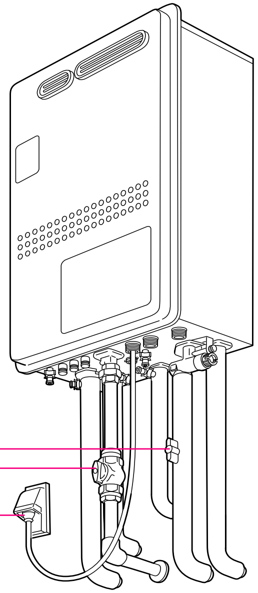
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全開にする。



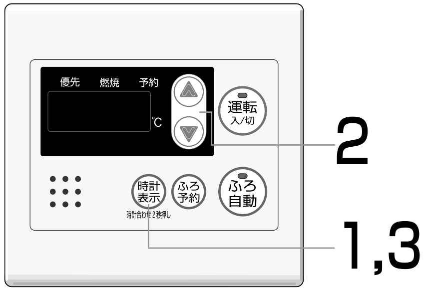
4 電源プラグを差し込む。
ぬれた手でさわらないで



（例：135-H730型）

使いかた
時計を合わせる

（台所リモコン）



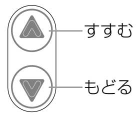
運転スイッチの「入・切」に関係なく時計合わせや時計表示ができます。（イラストは「切」の状態です）

時計を合わせる

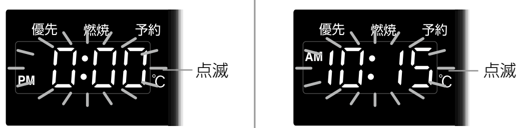
1 時計表示スイッチを約2秒押す（PM 0:00 が点滅するまで）



2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



例：「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを押す



点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



時計を表示させる

時計表示スイッチを押してください。
もう一度押すと、表示が消えます。

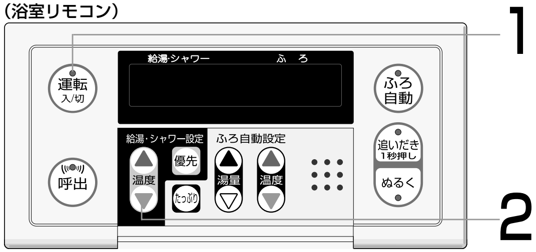


- 時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
- お湯の使用中や、60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
- 停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると PM 0:00 に表示が変わりますので、時計合わせをしなおしてください。

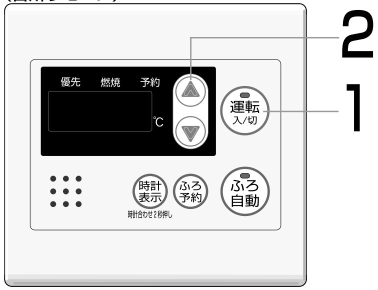
使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

（浴室リモコン）



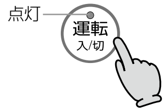
（台所リモコン）

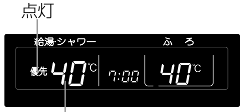


ここでは浴室リモコンでご説明します

＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

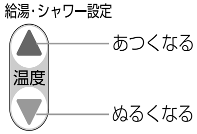




前回に設定した給湯温度（例：40℃）

＜一度設定すると記憶します＞

2 給湯温度設定スイッチで給湯温度を調節する
（変更しないときは温度を確認する）





3 給湯栓を開ける



4 使用後は給湯栓を閉める



お湯の温度の目安

（℃・目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など					高温

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

●1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。

＜故障ではありません＞

＊低温（食器洗いなど）に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなることがあります。

＊給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。（☞P42）

⚠警告

高温注意

やけど予防のために。

●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

●60℃に設定したときは、
・音声で"あついお湯が出ます"
・約10秒間、高温表示が点滅後、点灯でお知らせします。

●表示の温度をよく確かめてから使用してください。60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

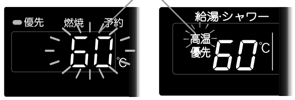
●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

●少量の湯を出していたり開閉をくりかえすと、設定温度より高温になることがありますので注意してください。



約10秒間 点滅→点灯



＜台所リモコン＞ ＜浴室リモコン＞



お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください ── 優先切替

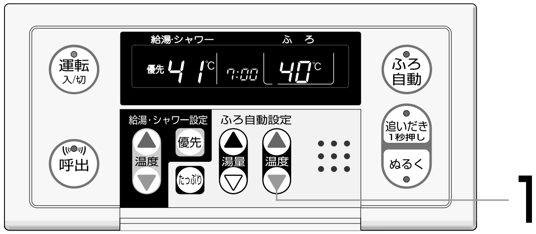
※設定温度は例です。

	湯温調節できない状態	→ 湯温調節するには（優先切替）	→ 湯温調節できる状態
浴室リモコン	「優先」表示していない 	優先スイッチを押す 	表示 
台所リモコン	点灯していない 	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする  消灯→点灯	点灯 

※ふろ運転中にこの操作をするとふろ運転が停止します。

使いかた
ふろ温度を調節する

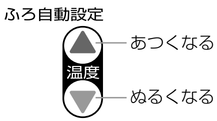
（浴室リモコン）

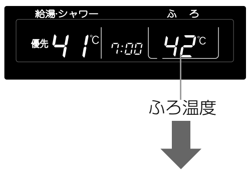


一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ温度設定スイッチで ふろ温度を調節する





ふろ温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

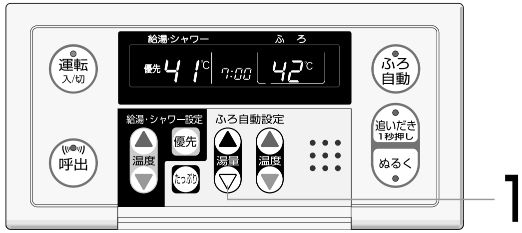
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

- 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
ただし、46℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。

使いかた
ふろ湯量を調節する

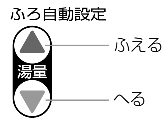
（浴室リモコン）

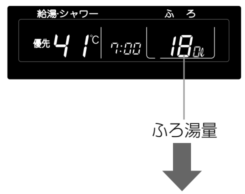


一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ湯量設定スイッチで ふろ湯量を調節する





ふろ湯量の目安

浴そう	1人用	1.5人用	2人用
湯量のめやす（リットル）	約160	約200	約240

ふろ湯量の設定値

（リットル）

40	60	80	100	120	140	160	180	200	220	240	260	300	350	400

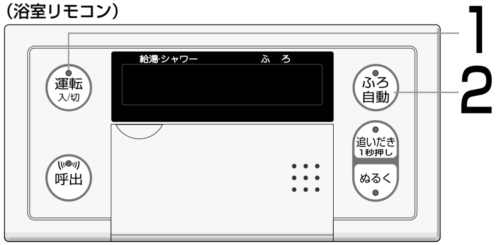
□＝初期設定（工場出荷時）

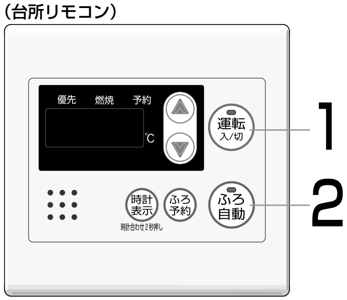
- 表示されている湯量は目安として使用してください。

使いかた

おふろを自動で沸かす-1

サーミスター付ふろアダプター使用時



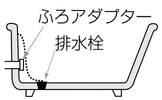


ここでは浴室リモコンでご説明します

運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。

2．浴そうのふたをする。



＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする





ふろ温度・湯量の変更のしかた

17～18ページ参照

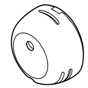
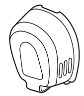
⚠警告

やけど予防のために。

高温注意

●お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

※浴そうのふろアダプターには種類があります。
（サーミスター付ふろアダプターには下図以外の場合があります。）

サーミスター付ふろアダプター	サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプター
	
	（この場合は、☞P31～34）

（次ページへ）

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



●お湯はりを開始します。



※お湯はり中に“あついお湯が出ます”と音声でお知らせして、追いだき運転することがあります。
※入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わり、“もうすぐおふろが沸きます”と音声でお知らせします。



※表示の節電中（☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30）の場合でも、ふろ自動スイッチを押すと、運転を開始します。

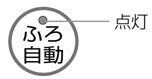
使いかた
おふろを自動で沸かす-2

サーミスター付
ふろアダプター使用時

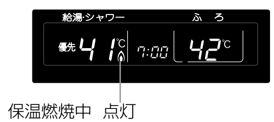
（前ページより）

沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追いだき保温続けます。※保温時間は変更できます。(☞P29、30)
自動追いだき開始時、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせします。
(保温時間を長時間に設定すると、浴そうから湯があふれることがあります)
※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合はランプが消灯し、自動追いだき保温はしません。



⚠警告

●保温中は浴そうの排水栓を絶対に抜かない。ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

●保温中はときどき浴そうの湯量を確認してください。浴そうから湯があふれることがあります。
（高温水で沸かし上げますので、多少湯量が増えてきます）

・途中でおふろ沸かしをやめたいとき
・沸き上がり後、自動追いだき保温の必要がないとき

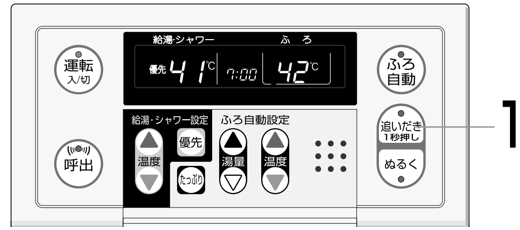
ふろ自動スイッチを「切」にする。（ランプ消灯）



使いかた
残り湯を沸かし直す（高温さし湯）

サーミスター付
ふろアダプター使用時

（浴室リモコン）



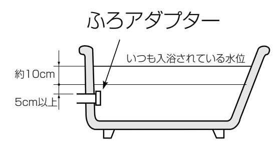
⚠注意

●高温水で沸かし上げをするため、浴そうからお湯があふれることがあります。

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

●沸かし上げると湯量が増えますので、いつも入浴されている水位より、約10cmぐらい低めにする。ただし、ふろアダプター上部より5cm以上の水位とする。



⚠警告

●沸かし上げ運転中は、浴そうの排水栓を絶対に抜かない。ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

1 追いだきスイッチを1秒以上押す



“あついお湯が出ます”と音声でお知らせします。

●追いだきスイッチを押してから、しばらくしたあと沸かし上げ運転を開始します。

※表示の節電中(☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30)の場合でも、追いだきスイッチを1秒以上押すと、運転を開始します。

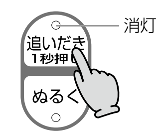


追いだきが終わると、自動的に止まります。（ランプ消灯）

※沸かし上げ温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(☞P17)の手順で変更してください。

沸かし上げを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。（ランプ消灯）
※ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示（🔥）が消えます。

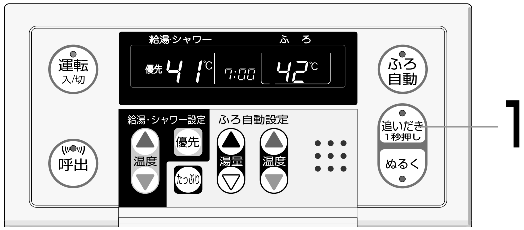


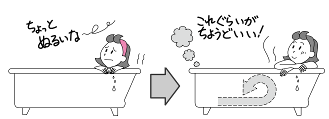
●沸かし上げ運転中に、給湯・シャワーを使用すると、沸かし上げ運転は一時停止し、給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせし、沸かし上げ運転を再開します。

使いかた
おふろの追いだき(高温さし湯)をする

サーミスター付
ふろアダプター使用時

(浴室リモコン)

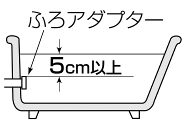




※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

- 浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



⚠警告

- 追いだき運転中は、浴そうの排水栓を絶対に抜かない。ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

1　追いだきスイッチを1秒以上押す



"あついお湯が出ます"と音声でお知らせします。

- 追いだきスイッチを押してからしばらくしたあと、追いだき運転を開始します。
- 浴そうの湯温より＋約2℃(湯温の上限は設定温度＋約2℃)まで追いだきします。浴そうの湯温がふろ温度より約2℃以上低いときは、設定温度まで追いだきします。

※表示の節電中(☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30)の場合でも、追いだきスイッチを1秒以上押すと、運転を開始します。



- 追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

※追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(☞P17)の手順で変更してください。

追いだきを途中でやめたいとき

- もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)

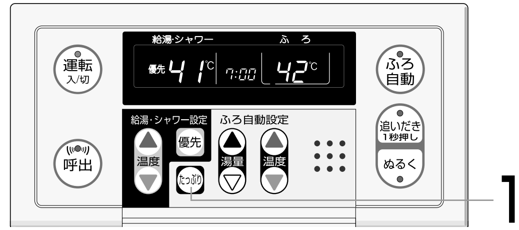
※ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示(🔥)が消えます。

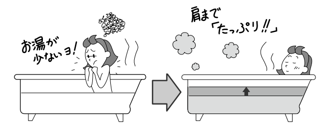


●追いだき運転中に給湯・シャワーを使用すると、追いだき運転は一時停止し、給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、"あついお湯が出ます"と音声でお知らせし、追いだき運転を再開します。

使いかた
おふろにたし湯をする(たっぷり)

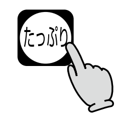
(浴室リモコン)





※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1　たっぷりスイッチを 押す



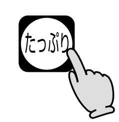
お湯を約20リットルたし湯し、自動的に止まります。
(お湯の温度はふろ温度です。)



※表示の節電中(☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30)の場合でも、たっぷりスイッチを押すと、運転を開始します。

たし湯《たっぷり》を途中でやめたいとき

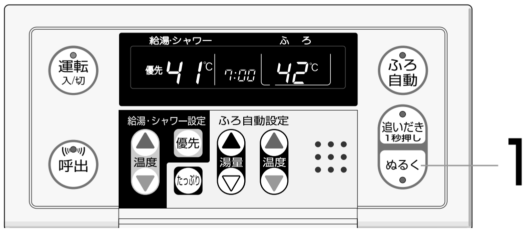
もう一度、たっぷりスイッチを押す。
(たっぷり表示消灯)

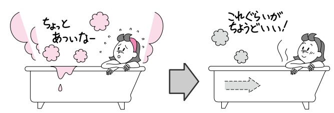


●「たし湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。
●「たし湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた
おふろのお湯をぬるくする(ぬるく)

(浴室リモコン)





※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ぬるくスイッチを 押す



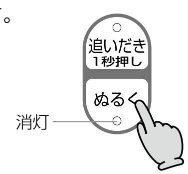
10リットルの水がはいり、ふろ温度のお湯が約3リットルはいってから停止します。

※表示の節電中(☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30)の場合でも、ぬるくスイッチを押すと、運転を開始します。

ぬるく《さし水》を途中でやめたいとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。
(ランプ消灯)

ふろ温度のお湯が約3リットルはいってから停止します。



- 「ぬるく」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
- 「ぬるく」中に台所などでお湯を使うと、「ぬるく」は中断します。お湯を使い終わると再開します。

使いかた
暖房する

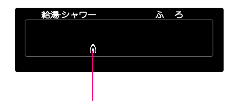
1 暖房する部屋の 放熱器の運転スイッチを「入」にする

機器が運転します。

<台所リモコン表示画面>　<浴室リモコン表示画面>



燃焼時点灯



燃焼時点灯

2 放熱器の温度調節をする (温度調節機能のある放熱器のみ)

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

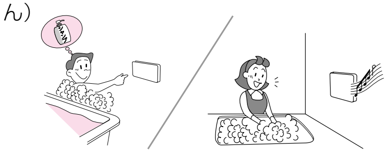
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。(イラストは「切」の状態です)
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを 押す



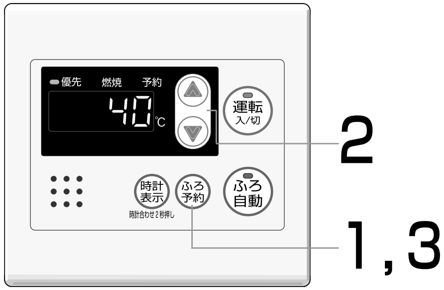
メロディで呼び出します。
押し続けると、手を離すまでメロディをくりかえします。

- 呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

使いかた

おふろの沸き上がり時刻を予約する

（台所リモコン）

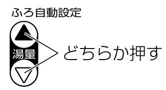


予約時刻（沸き上がり時刻）の約３０分～６０分前におふろ沸かしを開始するため、６０分前までには予約してください。

運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。
2．浴そうのふたをする。
3．沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。（浴室リモコンで確認）





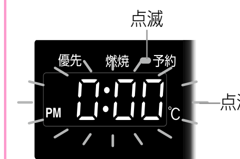


4．現在時刻が正しいかどうか確認する。

＜一度設定すると記憶します＞

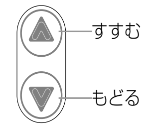
1 ふろ予約スイッチを押す



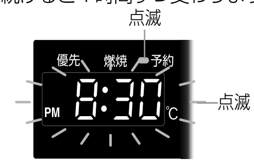


一度沸き上がり時刻を設定している場合は、その時刻を表示します。

2 設定スイッチで沸き上がり時刻を設定する



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると１時間ずつ変わります。

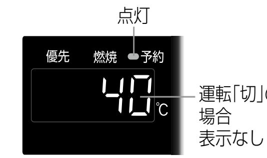


（例：沸き上がり時刻「午後8時30分」のとき）

3 ふろ予約スイッチを押すまたは 約30秒放置する

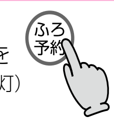


給湯表示画面に戻ります。



おふろ沸かしが始まる前に予約をやめたいとき

もう一度、ふろ予約スイッチを押す。（予約ランプ消灯）



おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前におふろ沸かしを開始します。





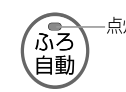
おふろ沸かしが始まったあとで、おふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。
（ランプ消灯）



沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追いだき保温を続けます。保温時間は変更できます。
（☞P29、30）
自動追いだき開始時、"あついお湯が出ます"と音声でお知らせします。
※サーミスター付ふろアダプター使用時のみ。
※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合はランプが消灯し、自動追いだき保温はしません。

⚠警告 やけど予防のために。



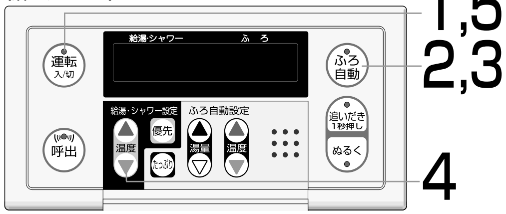
高温注意

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。
お湯はりが終わると給湯温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

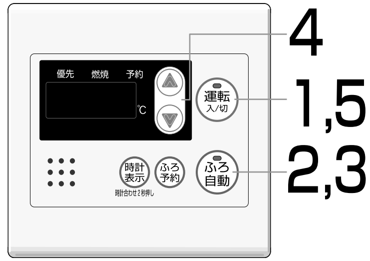
●運転スイッチ「入・切」に関係なく予約できます。（イラストは「入」の状態です）
●予約したおふろ沸かし中にお湯を使うと、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

各設定を変更する(おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、機器の水抜き)

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



右のような設定の変更ができます		
	おふろの保温時間	浴室リモコンで変更できます
	リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
	リモコンの音声ガイド	
	リモコンの表示の節電	
	機器の水抜き	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。



2 ふろ自動スイッチを2秒間押す

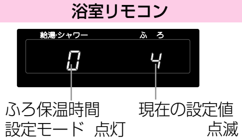
ピッとなるまで(2秒間)押す。

(はじめ浴室リモコンは「ふろ保温時間設定モード」、台所リモコンは「音量設定モード」を表示します)

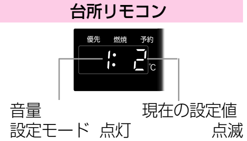
ただし、サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプター使用時は、「ふろ保温時間設定モード」はありません。



浴室リモコン



台所リモコン



3 ふろ自動スイッチで設定モードを選ぶ



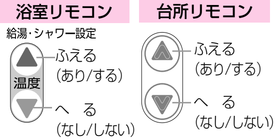
押すごとに切り替わります。

☞次ページ 3

4 給湯温度設定スイッチ または 設定スイッチ で変更する

浴室リモコン

台所リモコン



それぞれの変更をします。

☞次ページ 4

5 設定が完了すれば 運転スイッチを押す または 30秒放置する



そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

表示画面は浴室リモコンでご説明します

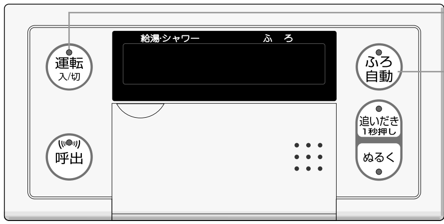
□=初期設定(工場出荷時)

	3 ふろ自動スイッチで設定モードを選ぶ (押すごとに切り替わります)	4 (台所リモコン)設定スイッチで変更する (浴室リモコン)給湯温度設定スイッチで変更する
ふろ保温時間	「0」にする ふろ保温時間設定モード [表示: 0　4]	(単位:時間) 0 / 1 / 2 / 3 / 4(初期設定) / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 0:保温なし
音量	「1」にする 音量設定モード [表示: 1　2]	リモコン表示: 0 / 1 / 2(初期設定) / 3 音の大きさ: なし / 小 / 中 / 大 ※「0」の設定でも「呼び出し音」(☞P26)と高温差し湯時の"あついお湯が出ます"の音声は鳴ります。
音声ガイド	「2」にする 音声ガイド設定モード [表示: 2　on]	on (あり)(初期設定): 操作音と声でお知らせします oF (なし): 操作音のみでお知らせします ※操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「0」に設定してください。
表示の節電	「3」にする 表示節電設定モード [表示: 3　on]	on (する)(初期設定): 無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯)(☞「リモコンの特徴」) ※給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。 oF (しない): 運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(☞「リモコンの特徴」)
機器の水抜き	「5」にする 機器の水抜きモード [表示: 5　oF]	機器の水抜きをするときに「on」にしてください。(☞P37) すぐに機器の水抜きを開始します。約12分たつと機器の水抜きが終了し、運転スイッチ「切」の状態に戻ります。 ※機器の水抜きが終わるまで運転スイッチ「入」にしないでください。 ※機器の水抜き中に「oF」にすると、機器の水抜きを中止します。

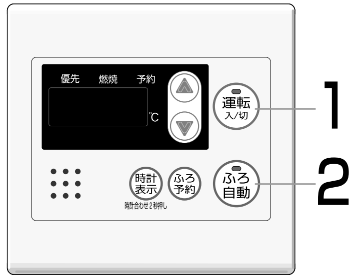
使いかた
おふろを自動で沸かす

サーミスターなし
（形状記憶合金式）
ふろアダプター使用時

（浴室リモコン）

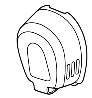
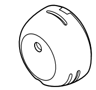


（台所リモコン）



ここでは浴室リモコンでご説明します

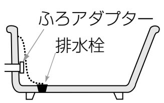
※浴そうのふろアダプターには種類があります。

サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプター	サーミスター付ふろアダプター
	
	（この場合は、☞ P19～23）

<運転スイッチ「切」のとき>

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。



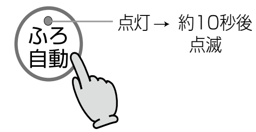
1 運転スイッチを「入」にする



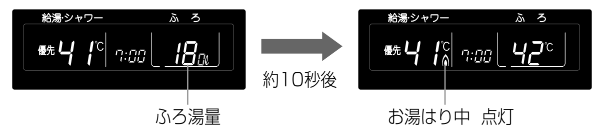


ふろ温度・湯量の変更のしかた
17～18ページ参照

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

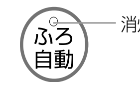


● お湯はりを開始します。



沸き上がり

● メロディでお知らせします。



※入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わり、"もうすぐおふろが沸きます"と音声でお知らせします。



● 途中でおふろ沸かしをやめたいとき、ふろ自動スイッチを「切」にする。（ランプ消灯）



※表示の節電中（☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30）の場合でも、ふろ自動スイッチを押すと運転を開始します。

⚠警告

やけど予防のために。



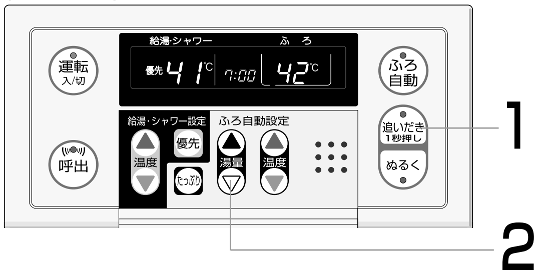
● お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

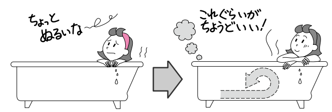
● 追いだきスイッチ（追いだき 1秒押し）を間違って押さないでください。熱湯がたまってやけどのおそれがあります。

使いかた
おふろの追いだき(高温さし湯)をする

サーミスターなし
(形状記憶合金式)
ふろアダプター使用時

(浴室リモコン)

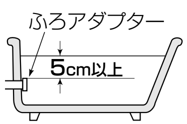




※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを1秒以上押す



"あついお湯が出ます"と音声でお知らせします。



※表示の節電中(☞『リモコンの特徴』のページ、P29、30)の場合でも、追いだきスイッチを1秒以上押すと運転を開始します。

⚠警告

ふろアダプターから熱いお湯が出ます。



〈やけど予防のため〉
- ●ふろアダプター付近は熱いので、さわらないでください。
- ●追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間、熱いお湯が出ます。
- ●追いだきを入浴せずに行うときは、湯加減を手で確認し、よくかきまぜてから入浴してください。
- ●浴そうにお湯(または水)が入っていない場合、追いだきはしないでください。
- ●追いだき運転中は、浴そうの排水栓を絶対に抜かないでください。

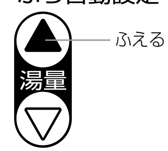
残り湯を沸かし直す場合

- ●冬場極端に温度が低い残り湯を沸かし直す場合、高温さし湯、最大調節湯量40リットルでは、適温にならない場合があります。
その場合は再度追いだきスイッチを押してください。

⚠注意

●沸かしすぎに注意してください。
お好みの温度で自動的に停止しません。湯温が適温になったら、追いだきスイッチを押して止めてください。
やけどのおそれがあります。

2 ふろ湯量設定スイッチで、さし湯量を調節する



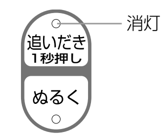


20、30、40リットルの値で調節できます。(目安の量)
●湯量は、一度使用したあとは、20リットルの設定に戻ります。

スイッチ操作後、約10秒するとさし湯量表示は消えます。



追いだき(高温さし湯)完了

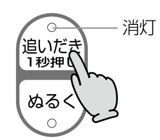


- ●追いだきが完了すると、追いだきスイッチのランプが消灯します。



追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)
※ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示( )が消えます。



⚠注意

●お好みの温度で自動的に停止しません。湯温が適温になったら、再度追いだきスイッチを押して止めてください。
やけどのおそれがあります。

- ●追いだき運転中に給湯・シャワーを使用すると、追いだき運転は一時停止し、給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、"あついお湯が出ます"と音声でお知らせし、追いだき運転を再開します。
- ●「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

凍結による破損を予防する -1

お願い

＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
（運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。）

＊給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。（わからないときは、販売店に確認してください。）

■浴そうの水を排水する。

■暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

＊自動的に暖房運転（燃焼）して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
（放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります）

＊不凍液を使用している場合もあります。（機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています）
・不凍液は大阪ガス指定品を使用してください。
指定以外の不凍液は、機器故障の原因になりますので、使用しないでください。
・不凍液の取り扱いは、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

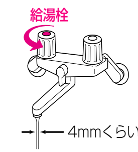
凍結して水が出ないとき

1．ガス栓・給水元栓を閉める。
2．リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3．ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4．水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
※この処置でガス栓を閉めても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。
ただし、ガス栓が『閉』になっているため、暖房側点火故障表示『113』を表示することがあります。

■冷え込みが厳しいとき（注）は、以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1．運転スイッチを「切」にする。
2．おふろの給湯栓を開いて、少量の水（1分間に約400cc･･･太さ約4mm）を流したままにしておく。
※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3．流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。
※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが（☞P6）、凍結予防の処置の場合は問題ありません。



（注）外気温が極端に低くなる日（－15℃以下）や、それ以上の気温でも風のある日

＊サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。（暖房運転もしないでください）
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する -2

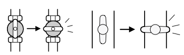
長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意　高温注意　お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
　やけど予防のため。

・右ページイラストを参照してください。
・水抜き栓などからお湯または水が約850cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

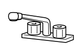
ガス栓・給水元栓を閉める

1 ガス栓を閉める。
2 給水元栓を閉める。



機器の水抜き

3 浴そう内の水を完全に排水する。
4 1)リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2)P29～30「各設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする。
5 すべての給湯栓を全開にする。



6 1)屋外設置形の場合は、給湯水抜き栓1(フィルター付)を左に回して開け、外す。(排水します)
屋内設置形の場合は、給湯水抜き栓1(フィルター付)のA部を左に回して開ける。(排水します)
2)エアーチャージ栓を左に回して開ける。
3)給湯水抜き栓2を左に回して開け、外す。(排水します)
7 ふろ水抜き栓1 2を左に回して開ける。(排水します)
8 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

<不凍液が入っている場合> ········ 以下の9の操作は必要ありません。
<不凍液が入っていない場合> ······ 以下の9の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

9 暖房水抜き栓1 2 3を左に回して開ける。



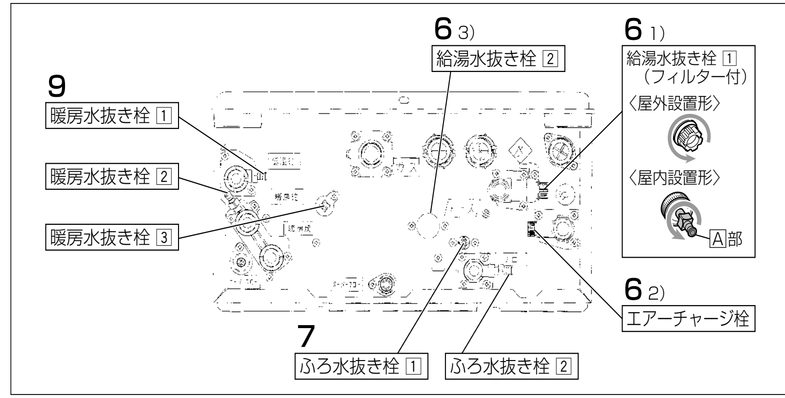
最後に

10 手順4の2)の操作から約12分後、電源プラグを抜く。**ぬれた手でさわらないで**
11 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

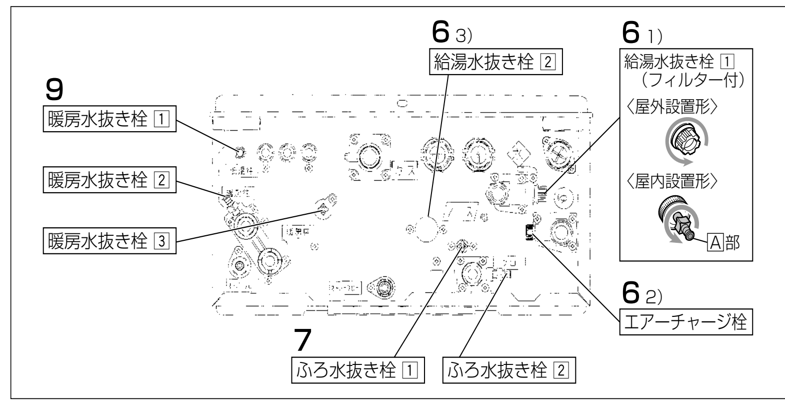
(注) ＊ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
＊水抜きの途中で電源コンセントを抜かないでください。

<下から見た図>

135-H740・H760型シリーズ，535-H748・H768型



135-H730・H750型シリーズ，535-H738・H758型



水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

※通水後初めての暖房使用で、リモコンに故障表示《543》《173》が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

⚠注意

高温注意

点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

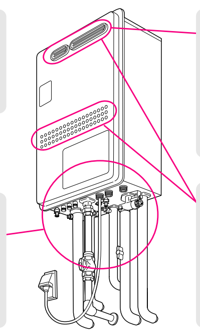
点　検（月１回程度）

機器や排気口・給排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

➡ 燃えやすいものを置かない。

＊機器の外観に異常な変色や傷はないか？
＊運転中に機器から異常音が聞こえないか？
＊機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



（例：135-H730型）

排気口・給排気筒トップにススがついていないか？

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

排気口・給排気筒トップ・給気口がほこりなどでふさがっていないか？

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ（こまめに掃除）

ふろアダプター

- ふろアダプターの表面の汚れは湿った布でふき、表面に付着した髪の毛、ゴミなどは、こまめに取り除いてください。
- ふろアダプターは、外したり、分解しないでください。
（内部の汚れが気になるときは、アフターサービス（有料）をお申し付けください）

お手入れ（月１回程度）

機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- リモコンの掃除には塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しないでください。
変形する場合があります。
- 浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
（台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。）

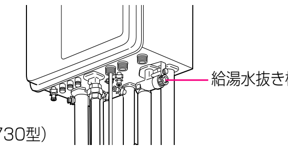
（つづく）

（つづき）

給湯水抜き栓（フィルター付）

給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

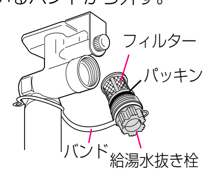
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。（やけど予防のため）
※給湯水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。



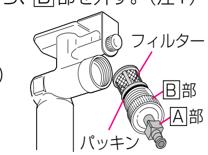
（例：135-H730型）

1．給水元栓を閉める。
2．すべての給湯栓を開ける。

【屋外設置形の場合】
3．給湯水抜き栓を左に回して外す。（注1）
4．配管とつながっているバンドから外す。
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりに給湯水抜き栓を取り付ける。



【屋内設置形の場合】
3．A部を左に回して開ける。（注1）
4．水が完全に抜けたら、B部を外す。（注1）
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりにB部を取り付け、A部を閉める。



（注1）このとき水（湯）が出ます。
（注2）給湯水抜き栓からフィルターが外れた場合は、給湯水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

7．すべての給湯栓を閉める。
8．給水元栓を開け、給湯水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

<定期点検のおすすめ（有料）>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4〜6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いても お湯が出てこない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ＊LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？ ＊給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？(☞P40) ＊凍結していませんか？ ＊運転スイッチは「切」になっていませんか？ ＊給湯栓が充分開いていない場合は、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。給湯栓を充分に開けて使用してください。 ＊夏場などの水温が高いときは、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。このような場合、安全のため機器が燃焼を停止することがあります。
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？(☞P15、16) ＊夏場などの水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなります。 もう少し給湯栓を開いて使用してください。 ＊少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
高温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？(☞P15、16) ＊お湯はりまたはたし湯中に台所などでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はりまたはたし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) ※リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃>
給湯栓を絞ると水になった	＊給湯栓から流れるお湯の量が少なくなると消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	＊操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか？(☞P16)
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつい	＊ふろ温度設定は適切ですか？(☞P17)
ふろ設定温度どおりに 沸き上がらない	＊お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が 変化する	＊お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ＊お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 ＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
おふろの自動沸かしで、 設定した湯量にならない	＊ふろ湯量設定は適切ですか？(☞P18) ＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのをくりかえすと、お湯があふれることがあります。
追いだき時いつもより 湯量が多くなる	＊停電後、最初の追いだきのときは、いつもより湯量が増えます。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	＊停電していませんか？ ＊電源プラグが差し込まれていますか？
表示画面(液晶)が乱れている	＊リモコンを乾いた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。(30分以上放置しておくと正常に戻ります)
時計表示が0：00になっている	＊停電後、再通電すると時計表示が0：00になりますので時計合わせしなおしてください。なお、給湯・ふろ温度表示・ふろ湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。
リモコンの画面表示が いつのまにか消えている	＊機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。(☞「リモコンの特徴」のページ、P29、30) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
スイッチを押しても そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して 「切」にしたはずなのに 切れていない　など･･･	<欄外※のスイッチの場合> ＊表示の節電を「する」に設定した場合、表示の節電中にスイッチを１回押すと、表示の節電を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	＊表示の節電「する」の設定になっていますか？(☞P29、30) ＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。

※運転スイッチ・給湯温度設定スイッチ・ふろ温度設定スイッチ・ふろ湯量設定スイッチ

故障・異常かな？と思ったら-2

「音」に関すること

浴そうのふろアダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	＊おふろの配管などにたまった空気や、逆流防止装置から入った空気が出る音で、異常ではありません。
おふろの自動沸かし・追いだき終了時などに音がすることがある	＊逆流防止装置から空気が入る音で、異常ではありません。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音（ブ～ン）がする 運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音（クックッ、クー）がする	＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために、機器が作動している音です。
ポンプの回転音（ウーン）がする	＊長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。（１ヶ月ごと約8分間） ＊凍結予防のため、ポンプが回り暖房燃焼します。

その他

使用中に消火した	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？ ＊LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？
寒い日に排気口から湯気が出る	＊冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
お湯が白く濁って見える	＊これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
おふろの自動沸かしに通常より時間がかかる	＊おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。
追いだきスイッチを押しても追いだきしない	＊浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ ＊水がふろアダプターより上部にある場合は、しばらくしてから再度追いだきスイッチを押してください。
エアーチャージ栓（過圧防止安全装置）から、お湯（水）が少しの間出ることがある	＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。

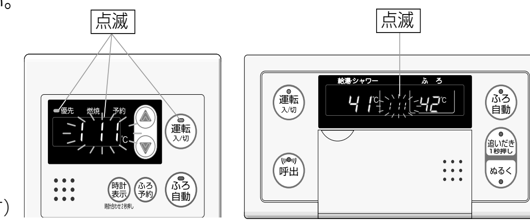
（つづく）

（つづき）

浴そうや洗面台が青く変色した	＊水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。
ふろアダプターから水が流れっぱなしになる	＊追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉めてください。

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。



（表示は例です）

故障表示	原 因	処 置
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
111	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、P45※の事項を確認して、問題があれば処置してください。その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
113	暖房側の点火エラーが生じたため	運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、P45※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして、暖房運転をし、表示が出なければ正常です。
152	ふろアダプターが閉塞したため	運転スイッチを「切」にし、浴そうの水位がふろアダプター上部より5cm以上あることを確認して、問題があれば処置してください。 ふろ配管内の高温水が冷めるまでしばらく待って、運転スイッチを「入」にし、操作してください。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
152 562 542	断水などで水が通っていないため（おふろの自動沸かし、追いだき、たし湯、さし水のとき）	給水元栓が開いているか、断水していないか（給湯栓から水が出るか）を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
661	バイパス水量調整弁に異常が生じたため	修理を依頼してください。 （故障表示661を表示していても給湯、ふろ自動は応急的に使用できます。ただし、追いだきはランプが点灯しますが使用できません）

（つづく）

故障・異常かな？と思ったら-3

（つづき）

901 903	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
101 103	給排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991 993	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

屋内設置形(535-H738型，535-H748型，535-H758型，535-H768型)の場合
<この機器には不完全燃焼防止装置(COセンサー)が内蔵されています>

故障表示	原　因	処　置
130	燃焼上の不具合 （一酸化炭素濃度）	【ブザーが鳴らないとき】 ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・給湯栓を閉めてください。 ・運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴るとき】 （ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります） ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
380	不完全燃焼防止装置(COセンサー)に異常が生じたため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	不完全燃焼防止装置(COセンサー)が耐用時間をこえたため	そのまま放置しておくと、使用できなくなります。 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
888	長期にわたり、機器を使用した場合に表示します	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。点検のご案内をさせていただきます。（機器は使用できます）

※ 111 113 確認事項
・ガス栓が開いているか
・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していないか
・LPガスの場合、ガスがなくなっていないか

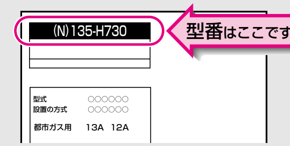
以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください
●前記以外の表示（例： 611 など）が出るとき
●前記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
●その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P41～45の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容
型番 …………（機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください）

（例）


異常の状況 ……（故障表示など、できるだけくわしく）
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様 - 1

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。
  但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表

24号

項目						
型番	135-H730型	135-H732型	135-H734型	135-H735型	135-H736型	535-H738型
型式名	YG2468R	YG2468RT	YG2468RN	YG2468RM	YG2468RH	YG2468FT
種類 給湯方式	先止め式					
種類 設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式	放電点火式					
水圧 使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞					
水圧 作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉	3.5					
外形寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉	40	41	41	41	42	41
接続口径 ふろ	R1/2					
接続口径 暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×3					
接続口径 給湯	R3/4					
接続口径 給水	R3/4					
接続口径 ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径 オーバーフロー	R1/2					
電気関係 電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係 消費電力(50/60Hz)〈W〉	165／190	195／215	170／195	195／215	200／215	215／240
	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係 待機時消費電力〈W〉	4.0					5.3（4.0:COセンサー分を除く）
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【535-H738型のみ】不完全燃焼防止装置（COセンサー）					

24号

項目						
型番	135-H740型	135-H742型	135-H744型	135-H745型	135-H746型	535-H748型
型式名	YG2467R	YG2467RT	YG2467RN	YG2467RM	YG2467RH	YG2467FT
種類 給湯方式	先止め式					
種類 設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式	放電点火式					
水圧 使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞					
水圧 作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉	3.5					
外形寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉	40	41	41	41	42	41
接続口径 ふろ	R1/2					
接続口径 暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
接続口径 給湯	R3/4					
接続口径 給水	R3/4					
接続口径 ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径 オーバーフロー	R1/2					
電気関係 電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係 消費電力(50/60Hz)〈W〉	155／180	185／205	160／185	180／205	185／205	205／230
	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係 待機時消費電力〈W〉	4.0					5.3（4.0:COセンサー分を除く）
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【535-H748型のみ】不完全燃焼防止装置（COセンサー）					

16号

項目						
型番	135-H750型	135-H752型	135-H754型	135-H755型	135-H756型	535-H758型
型式名	YG1668R	YG1668RT	YG1668RN	YG1668RM	YG1668RH	YG1668FT
種類 給湯方式	先止め式					
種類 設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式	放電点火式					
水圧 使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞					
水圧 作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉	3.5					
外形寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉	39	40	40	40	40	40
接続口径 ふろ	R1/2					
接続口径 暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×3					
接続口径 給湯	R1/2					
接続口径 給水	R1/2					
接続口径 ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径 オーバーフロー	R1/2					
電気関係 電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係 消費電力(50/60Hz)〈W〉	155／185	195／220	160／190	190／215	185／210	都市ガス…175／200 LPガス…180／205
	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係 待機時消費電力〈W〉	4.0					5.3（4.0:COセンサー分を除く）
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【535-H758型のみ】不完全燃焼防止装置（COセンサー）					

16号

項目						
型番	135-H760型	135-H762型	135-H764型	135-H765型	135-H766型	535-H768型
型式名	YG1667R	YG1667RT	YG1667RN	YG1667RM	YG1667RH	YG1667FT
種類 給湯方式	先止め式					
種類 設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式	放電点火式					
水圧 使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞					
水圧 作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉	3.5					
外形寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉	39	40	40	40	40	40
接続口径 ふろ	R1/2					
接続口径 暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
接続口径 給湯	R1/2					
接続口径 給水	R1/2					
接続口径 ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径 オーバーフロー	R1/2					
電気関係 電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係 消費電力(50/60Hz)〈W〉	145／175	185／210	150／180	180／205	175／200	都市ガス…165／190 LPガス…170／195
	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係 待機時消費電力〈W〉	4.0					5.3（4.0:COセンサー分を除く）
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【535-H768型のみ】不完全燃焼防止装置（COセンサー）					

主な仕様 -2

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能　力　表

※型番は仕様表を参照してください。

24号	型式名	YG2468R、YG2468RT、YG2468RN、YG2468RM、YG2468RH、YG2468FT YG2467R、YG2467RT、YG2467RN、YG2467RM、YG2467RH、YG2467FT

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">使　用　ガ　ス</th><th colspan="4">1時間当りのガス消費量(最大消費量)〈 kW 〉</th><th colspan="2" rowspan="2">暖房出力〈 kW 〉</th><th colspan="2">出湯能力(最大時)〈L/分〉</th></tr>
<tr><th>給湯暖房(ふろ)併用</th><th>給湯側</th><th colspan="2">暖房側</th><th>水温+25℃上昇</th><th>水温+40℃上昇</th></tr>
<tr><td rowspan="4">都市ガス</td><td rowspan="2">13A</td><td rowspan="2">66.9</td><td rowspan="2">50.0</td><td>高温</td><td>16.9</td><td>高温</td><td>14.0</td><td rowspan="2">24</td><td rowspan="2">15</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>11.6</td><td>低温</td><td>10.2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">12A</td><td rowspan="2">62.3</td><td rowspan="2">46.6</td><td>高温</td><td>15.7</td><td>高温</td><td>13.0</td><td rowspan="2">22.5</td><td rowspan="2">14</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>10.8</td><td>低温</td><td>10.2</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">L　P　ガ　ス</td><td rowspan="2">66.9</td><td rowspan="2">50.0</td><td>高温</td><td>16.9</td><td>高温</td><td>14.0</td><td rowspan="2">24</td><td rowspan="2">15</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>12.5</td><td>低温</td><td>10.2</td></tr>
</table>

※型式名の最後にHのつく製品は、都市ガス13A、12Aのみです。

16号	型式名	YG1668R、YG1668RT、YG1668RN、YG1668RM、YG1668RH、YG1668FT YG1667R、YG1667RT、YG1667RN、YG1667RM、YG1667RH、YG1667FT

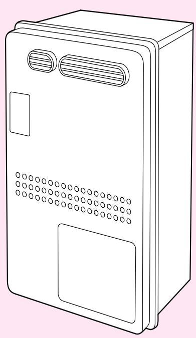
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">使　用　ガ　ス</th><th colspan="4">1時間当りのガス消費量(最大消費量)〈 kW 〉</th><th colspan="2" rowspan="2">暖房出力〈 kW 〉</th><th colspan="2">出湯能力(最大時)〈L/分〉</th></tr>
<tr><th>給湯暖房(ふろ)併用</th><th>給湯側</th><th colspan="2">暖房側</th><th>水温+25℃上昇</th><th>水温+40℃上昇</th></tr>
<tr><td rowspan="4">都市ガス</td><td rowspan="2">13A</td><td rowspan="2">50.3</td><td rowspan="2">33.4</td><td>高温</td><td>16.9</td><td>高温</td><td>14.0</td><td rowspan="2">16</td><td rowspan="2">10</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>11.6</td><td>低温</td><td>10.2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">12A</td><td rowspan="2">46.8</td><td rowspan="2">31.1</td><td>高温</td><td>15.7</td><td>高温</td><td>13.0</td><td rowspan="2">15</td><td rowspan="2">9.5</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>10.8</td><td>低温</td><td>10.2</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">L　P　ガ　ス</td><td rowspan="2">50.3</td><td rowspan="2">33.4</td><td>高温</td><td>16.9</td><td>高温</td><td>14.0</td><td rowspan="2">16</td><td rowspan="2">10</td></tr>
<tr><td>低温</td><td>12.5</td><td>低温</td><td>10.2</td></tr>
</table>

※型式名の最後にHのつく製品は、都市ガス13A、12Aのみです。

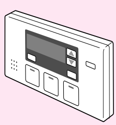
エックスジェットオート

JET AUTO
給湯暖房機

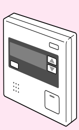
135-7010A/7012A/7014A/7015A/7016A/7018A型
135-7020A/7022A/7024A/7025A/7026A/7028A型
135-7100A/7102A/7104A/7105A/7106A/7108A型
135-7110A/7112A/7114A/7115A/7116A/7118A型
135-H730/H732/H734/H735/H736/H738型
135-H740/H742/H744/H745/H746/H748型
135-H750/H752/H754/H755/H756/H758型
135-H760/H762/H764/H765/H766/H768型
535-H738/H748/H758/H768型



（135-H730型）



（浴室リモコン）



（台所リモコン）

<BL認定品>

型式名

YG2458R	YG2468R
YG2458RT	YG2468RT
YG2458RN	YG2468RN
YG2458RM	YG2468RM
YG2458RH	YG2468RH
YG2458FTH	YG2468FT
YG2457R	YG2467R
YG2457RT	YG2467RT
YG2457RN	YG2467RN
YG2457RM	YG2467RM
YG2457RH	YG2467RH
YG2457FTH	YG2467FT
YG1658R	YG1668R
YG1658RT	YG1668RT
YG1658RN	YG1668RN
YG1658RM	YG1668RM
YG1658RH	YG1668RH
YG1658FTH	YG1668FT
YG1657R	YG1667R
YG1657RT	YG1667RT
YG1657RN	YG1667RN
YG1657RM	YG1667RM
YG1657RH	YG1667RH
YG1657FTH	YG1667FT

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

＊この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

＊保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。

＊この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SHA8413④　　TK47-04

SHA8413　T

こんなことができます

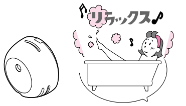
お湯を出す



お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。 (目安の温度：℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など					(高温)を表示

おふろを自動で沸かす
（サーミスター付ふろアダプター使用時）



ふろ自動

設定した温度・湯量で自動的にお湯はり

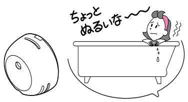
ストップ

お湯がさめたら

自動で追いだき保温

自動保温は、沸き上がりから4時間以内
※保温時間は変更できます

おふろの追いだきをする
残り湯を沸かし直す
＜追いだき＞（高温さし湯）
（サーミスター付ふろアダプター使用時）

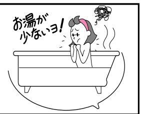


追いだき
1秒押し

おふろのお湯の温度を上げることができます。

保温を選択すると追いだき完了後、4時間自動追いだき保温をします。
※保温時間は変更できます。

おふろのお湯を増やす
＜たし湯＞



「たっぷり」を選択

① 設定　②

肩まで「たっぷり!!」

おふろのお湯の量を増やすことができます。

おふろのお湯をぬるくする
＜さし水＞



「ぬるく」を選択

① 設定　②

これぐらいがちょうどいい！

おふろのお湯の温度を下げることができます。

おふろの沸き上がり時刻を予約する



「ふろ予約」を設定

① 設定　②

設定した温度・湯量で自動的にお湯はり

設定した時刻に沸き上がり

お湯がさめたら

自動で追いだき保温

自動保温は、沸き上がりから4時間以内
※保温時間は変更できます

※保温機能はサーミスター付のみで、サーミスターなし(形状記憶合金式)には保温機能はありません。

暖房する
浴室を暖房する



●放熱器の運転スイッチを「入」にすると暖房できます。
●浴室暖房がついている場合は、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。
おふろが沸き上がった頃には浴室もあたたまっています。

※浴室暖房がついている場合

① ふろ自動　②

浴室暖房

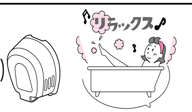
床暖房する
（138-3092型台所リモコン使用時）



床 暖

床暖運転　入/切

おふろを自動で沸かす
(サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプター使用時)

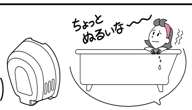


ふろ自動

設定した温度・湯量で自動的にお湯はり

ストップ

おふろの追いだきをする
＜追いだき＞（高温さし湯）
(サーミスターなし(形状記憶合金式)ふろアダプター使用時)



追いだき
1秒押し

おふろのお湯の温度を上げることができます。
（お好みの温度で自動的に停止しません。）

もくじ

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします　<音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも音声でお知らせします。
お年寄りやお子さまにも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
（音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。(☞P47,48)）



リモコン操作を文字でお知らせします　<文字ガイド>

操作の内容を文字でお知らせします。

例）



など･･･

また、運転の状態を文字でお知らせします。

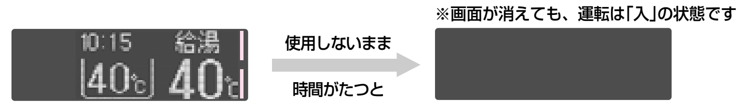
例）



など･･･

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ　<表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。



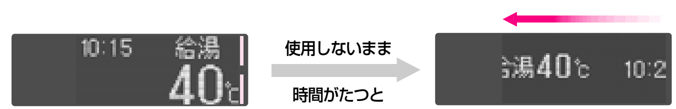
＊再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
　下記のスイッチは、１回押すだけで表示の節電を解除すると同時に、機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ	呼び出しスイッチ

＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
＊ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。

※なお、画面を消さないようにすることもできますが(☞P47～48)、表示の節電の設定をおすすめします。
　表示の節電を設定しない場合は、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間)たつと画面の状態が変わります(スクロール表示)。再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
　下記のスイッチは、１回押すだけでスクロール表示を解除すると同時に、機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ	呼び出しスイッチ



現在時刻(時刻設定している場合)と給湯温度が横にスクロールします

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

必ずおこなう

1．すぐに使用をやめる
2．ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
3．【屋内設置形の場合】
窓や戸を開ける
4．販売店または、もよりの
大阪ガスに連絡する

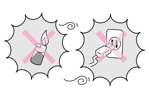


ガス漏れ時は、絶対に

火気禁止

・火をつけない
・電気器具のスイッチの入・切をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺の電話も使用しない

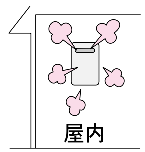
火や火花で引火し、
火災の原因になります。



【屋外設置形の場合】
屋内に設置しない

禁止

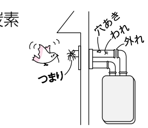
一酸化炭素中毒の原因に
なります。



【屋内設置形の場合】
給・排気筒が外れたり、穴があいたり、詰まった状態で使用しない

禁止

排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素
中毒の原因になります。

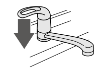


⚠警告

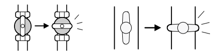
地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

必ずおこなう

1．給湯栓を閉める



2．運転スイッチを「切」にする
3．ガス栓・給水元栓を閉める



点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(☞P59～64)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

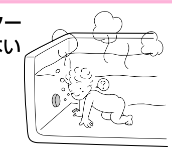
子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

禁止

思わぬ事故の原因になります。

浴そうのふろアダプター付近にもぐったりしない

禁止



お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

分解禁止

思わぬ事故や故障の原因になります。

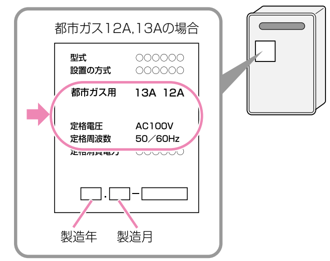
太陽熱温水器とは絶対に接続しない

禁止

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

必ずおこなう



表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

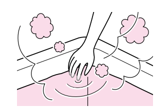
高温注意

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。



入浴時は、浴そうの湯温を手で確認し、よくかきまぜてから入浴する

間違った操作をした際や、万一、機器故障の際に、高温のお湯がはられている場合があります。
やけど予防のため。

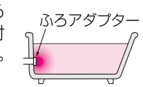


おふろを沸かすとき

高温注意

(追いだき スイッチを押すとき、または保温中)

ふろアダプターより高温水が出るため、入浴中はふろアダプター付近に身体を近づけないでください。
やけど予防のため。



ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

必ずおこなう

安全に使用していただくため。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-2

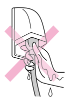
(つづき)

⚠警告

電源プラグはぬれた手でさわらない

ぬれ手禁止　感電注意

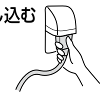
感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

必ずおこなう

差し込みが不充分だと、
感電や火災の原因になります。



電源プラグのほこりは定期的に取る

必ずおこなう

ほこりがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない 束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

禁止

感電、ショート、火災の原因になります。

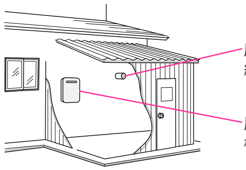
機器本体やガスの配管、排気口、給・排気筒などに乗ったりして、無理な力を加えない

禁止

けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

増改築などで屋内状態にしない (波板囲いなどをしない)

禁止



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

【床暖房が設置されている場合】 床暖房の上に、可燃性ガスの含まれる物(スプレー缶やライターなど)を置かない

禁止

ガスが漏れて周囲にたまり、爆発や火災の原因になります。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口・給排気筒トップのまわりで使用しない

禁止

火災の原因になります。

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口・給排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

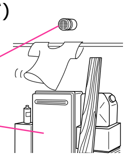
禁止

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

燃えやすい物をまわりに置かない (洗濯物、新聞紙、灯油など)

禁止

火災の原因になります。

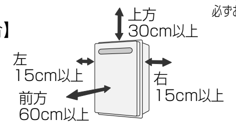


燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

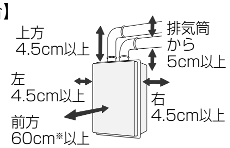
必ずおこなう

火災予防のため。

【屋外設置形の場合】



【屋内設置形の場合】



※印はアフターサービス上の寸法です。

【床暖房が設置されている場合】 床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

禁止

低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

＊乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
＊疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
＊皮膚や皮膚感覚の弱い方

【屋内設置形の場合】 屋外に設置しない

禁止

雨水が浸入したり、炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。



⚠注意

必ずアースする

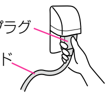
アースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

必ずおこなう

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



機器の給気口がほこり・ゴミなどでふさがっていないか確認する

必ずおこなう

不完全燃焼の原因になります。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

乾電池に関する注意(取り替え機器についてのお願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

ふろアダプターに足を乗せるなど荷重をかけない

禁止

ふろアダプターの故障の原因になります。

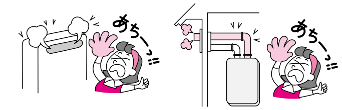
給湯、シャワー、おふろ、暖房以外の用途には使用しない

禁止

思わぬ事故を予防するため。

使用中や使用後しばらくは、排気口・給排気筒トップ・排気筒付近に触れない

接触禁止



やけど予防のため。

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ずおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない

禁止

思わぬ事故の原因になります。

【床暖房が設置されている場合】 床暖房の上に電気カーペットを敷かない

禁止

床材の割れ、そり、すき間の原因になります。

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない

温水パイプが破損します。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計を合わせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

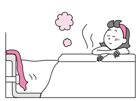
浴室リモコン・防水型増設リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

浴そうのふろアダプターをタオルなどでふさがない　穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。



停電時、ふろアダプターから水が出ていないか確認する

追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉めてください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

（つづく）

（つづき）

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください）

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

【屋内設置形の場合】
機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし、表示が「0:00」になる場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する（☞P53～56）

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする（☞P55～56）

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口・排気口・給排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給気口・排気口・給排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

業務用の用途では使用しない

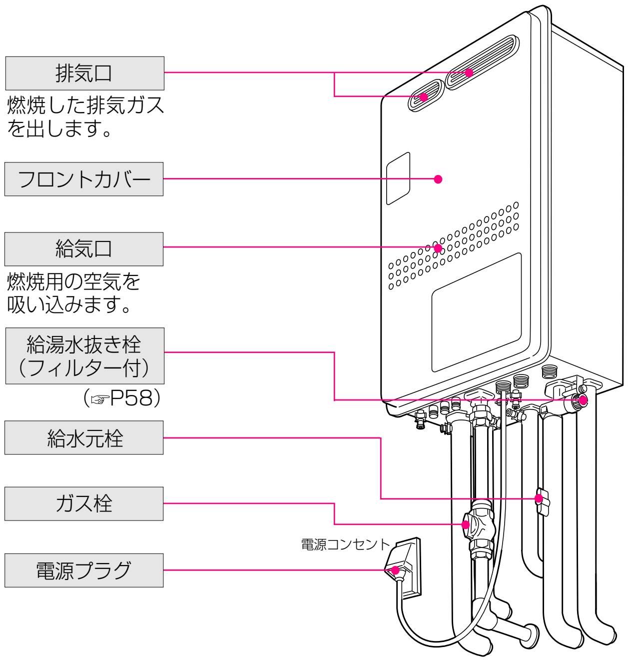
この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

機器を取り替える場合

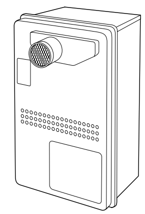
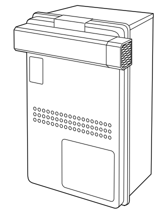
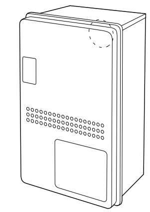
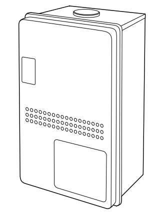
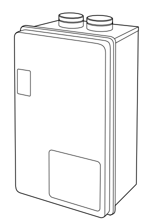
長年エックスジェットオートをご使用いただいた後、新しい機器に取り替えられる場合、機器本体の取替と合わせて浴そう内のふろアダプターも新しい部品に交換してください。
機器が正常に作動しない場合や故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき（機器本体）

【屋外設置壁掛形】
135-7010A型，135-7020A型，135-7100A型，135-7110A型
135-H730型，135-H740型，135-H750型，135-H760型



（例：135-H730型）

屋外設置形	PS扉内設置形	PSアルコーブ設置形	PS扉内設置後方排気延長形	PS扉内設置上方排気延長形
	135-7012A型 135-7022A型 135-7102A型 135-7112A型 135-H732型 135-H742型 135-H752型 135-H762型	135-7014A型 135-7024A型 135-7104A型 135-7114A型 135-H734型 135-H744型 135-H754型 135-H764型	135-7015A型 135-7025A型 135-7105A型 135-7115A型 135-H735型 135-H745型 135-H755型 135-H765型	135-7016A型 135-7026A型 135-7106A型 135-7116A型 135-H736型 135-H746型 135-H756型 135-H766型
				
屋内設置形	屋内設置強制給排気形（二本管）			
	135-7018A型 135-7028A型 135-7108A型 135-7118A型 135-H738型 135-H748型 135-H758型 135-H768型 535-H738型 535-H748型 535-H758型 535-H768型			
				

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

浴室リモコン(138-3091,3092型)<別売品>

(浴室に取り付けます)

表示画面
(☞次ページ)

選択スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P19,20)
その他、ふろ温度・ふろ湯量の設定など、各種設定をするときに。

運転スイッチ
運転の入·切に。



スピーカー

優先スイッチ
(☞P20)

設定スイッチ
ふろ温度・ふろ湯量の設定など、各種設定をするときにまずこのスイッチを押してください。

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。
(☞P23,24,49,50)

呼び出しスイッチ
(☞P17)

追いだきスイッチ
おふろの追いだきをするときに。
(☞P25～28,51,52)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

機能表示
この製品でできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

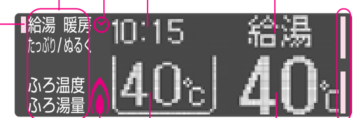
タイマー表示
暖房予約中に表示します。(☞P35～38)

サークル表示
暖房中に表示します。(☞P33,34,40,41)

時計表示
(例：10時15分)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。
(☞P63,64)

機能バー表示
現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で示します。
(例：「給湯」の状態を示す)
しばらくすると機能表示とともに消えます。



給湯表示
お湯の温度を60℃に設定した場合は、10秒間「高温」が点滅します。

燃焼表示
給湯や、お湯はり・追いだき・保温・暖房など、機器の燃焼中に表示します。

選択バー表示
操作可能な選択スイッチ上・下をバー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

※ **ふろ温度表示**
(例：40℃)

給湯温度表示
(例：40℃)

※お湯はり温度、または追いだき(サーミスター付ふろアダプター使用時)時の設定温度です。(浴そう内の温度表示ではありません。)

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

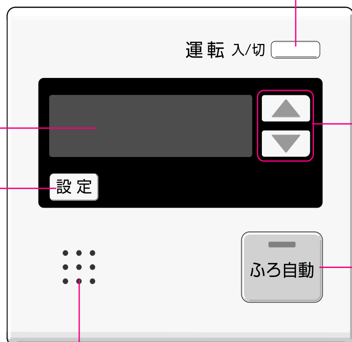
台所リモコン(138-3091型)<別売品>

(台所などに取り付けます)

表示画面
(☞次ページ)

運転スイッチ
運転の入·切に。

選択スイッチ
お湯の温度の設定に。
(☞P19,20)
その他、おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに。



設定スイッチ
おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに、まずこのスイッチを押してください。

スピーカー

ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。
(☞P23,24,49,50)

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

機能表示
この製品でできる機能を表示します。
運転「入」にした直後と設定スイッチを押したときにすべての機能を表示しますが、しばらくすると表示が消えます。

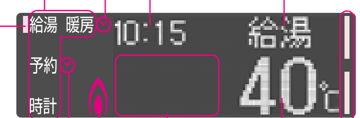
タイマー表示
暖房予約中に表示します。(☞P35〜38)

サークル表示
暖房中に表示します。
(☞P33,34,40)

時計表示
(例：10時15分)

故障表示
不具合が生じたとき、故障表示します。
(☞P63,64)

給湯表示
お湯の温度を60℃に設定した場合は、10秒間「高温」が点滅します。



機能バー表示
現在おこなっている動作、設定できる機能をバー表示で示します。
(例：「給湯」の状態を示す)
しばらくすると機能表示とともに消えます。

選択バー表示
操作可能な選択スイッチ上・下をバー表示の点灯や点滅によって指示します。
給湯表示画面でここが点灯しているときは、お湯の温度調節ができます。

タイマー表示
おふろ沸かしの予約中に表示します。

燃焼表示
給湯や、お湯はり・追いだき・保温・暖房など、機器の燃焼中に表示します。

おふろ沸かし表示
おふろを自動で沸かしているときに表示します。(☞P24,50)

(例)



給湯温度表示
(例：40℃)

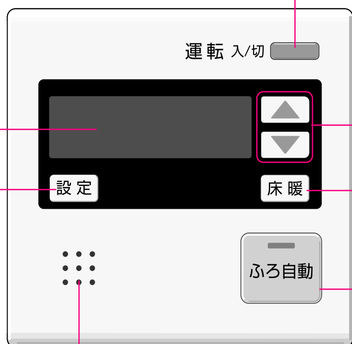
保温表示
保温中表示します。



各部のなまえとはたらき（リモコン-3）

台所リモコン（138-3092型）<別売品>

（台所などに取り付けます）



表示画面
（☞次ページ）

運転スイッチ
運転の入･切に。

選択スイッチ
お湯の温度の設定に。（☞P19,20）
その他、おふろ沸かしの予約、床暖房する時間帯の予約、床暖運転の切り替え、時計合わせなど、各種設定をするときに。

床暖スイッチ
床暖房操作をするときに。

設定スイッチ
おふろ沸かしの予約、時計合わせなど、各種設定をするときに、まずこのスイッチを押してください。

スピーカー

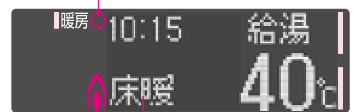
ふろ自動スイッチ
おふろを沸かすときに。（☞P23,24,49,50）

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

※床暖房操作以外の表示については、14ページをご覧ください。



タイマー表示
暖房予約中に表示します。（☞P43,44）

サークル表示
暖房中に表示します。（☞P41）

燃焼表示
給湯や、お湯はり・追いだき・保温・暖房など、機器の燃焼中に表示します。

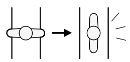
床暖表示
床暖房中に表示します。（☞P41）

初めてお使いになるときは

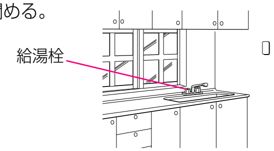
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1〜4 の手順でおこなってください。

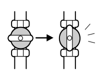
1 給水元栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

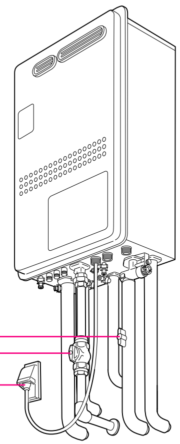


3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

ぬれた手でさわらない



（例：135-H730型）

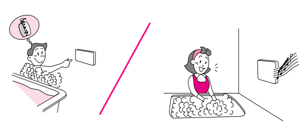
使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

（浴室リモコン）

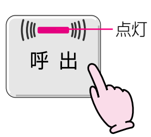


浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。
（インターホンではないので会話はできません）



● 呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

呼び出しスイッチを 押す



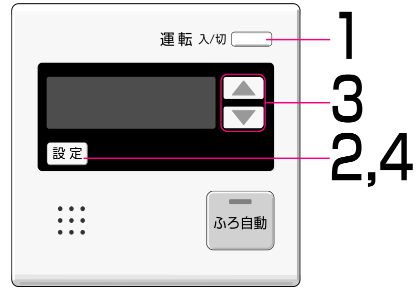


メロディで呼び出します。
押し続けると、手を離すまでメロディをくりかえします。

使いかた

時計を合わせる

（台所リモコン）



1 運転スイッチを「入」にする





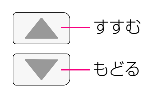
2 設定スイッチを押して バー表示を「時計」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します



3 選択スイッチで 現在時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

設定時刻





4 設定スイッチを押して 給湯表示画面に戻す



設定時刻



時計合わせをしていない場合、浴室リモコンでは時計表示のかわりに「ふろ」を表示します。

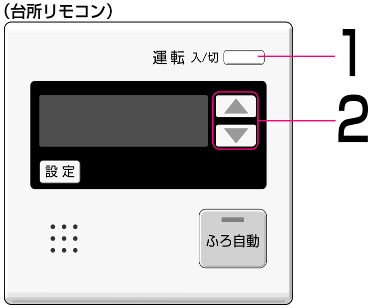
使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

＜運転スイッチ「切」のとき＞

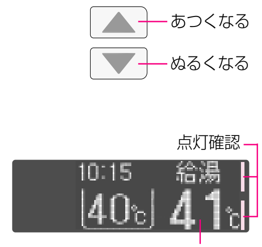
1 運転スイッチを「入」にする



前回に設定した給湯温度
(例：40℃)

＜一度設定すると記憶します＞

2 選択スイッチで給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



燃焼中 点灯

4 使用後は給湯栓を閉める



消灯

お湯の温度の目安

(℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など					高温

※初期設定(工場出荷時)＝40℃

●1回押すごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。

＜故障ではありません＞

＊低温(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなることがあります。

＊給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。(☞P60)

⚠警告

高温注意 やけど予防のために。



● シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

● 60℃に設定したときは、
・音声で"あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました"
・約10秒間高温表示が点滅後、点灯でお知らせします。

約10秒間 点滅→点灯



＜浴室リモコン表示画面＞

● 表示の温度をよく確かめてから使用してください。60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

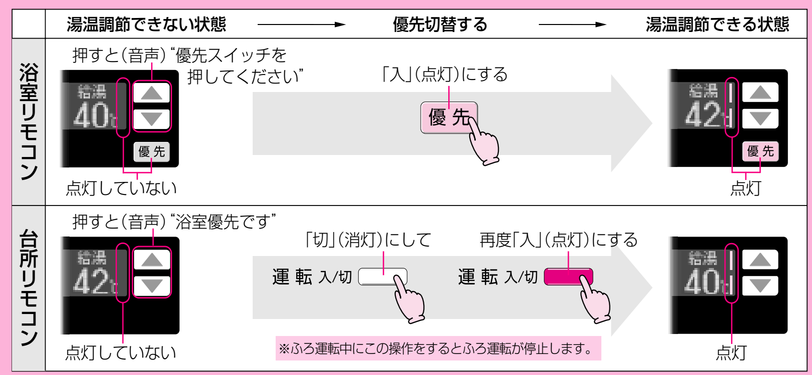
● シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

● シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

● 少量の湯を出していたり開閉をくりかえすと、設定温度より高温になることがありますので注意してください。



温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください＜*優先切替*＞(設定温度は例です)



使いかた

ふろ温度を調節する

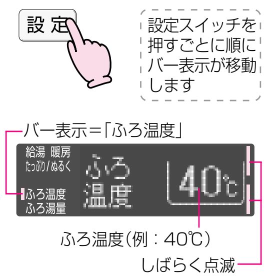
（浴室リモコン）



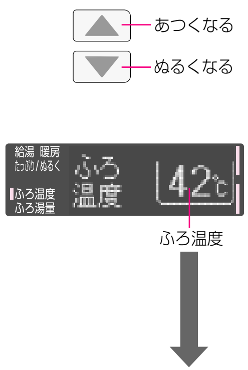
※運転スイッチ「切」のときは
必ず「入」にしてください。

＜一度設定すると記憶します＞

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ温度」の位置にする



2 選択スイッチでふろ温度を調節する



3 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2 の段階で変更した温度で確定されます。

ふろ温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

- 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。
ただし、46℃以上に上げるときは1回ずつ押してください。

使いかた

ふろ湯量を調節する

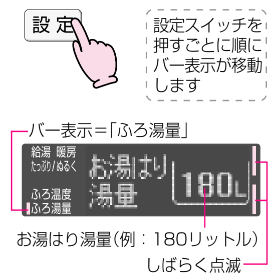
（浴室リモコン）



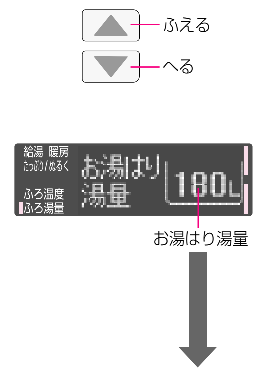
※運転スイッチ「切」のときは
必ず「入」にしてください。

＜一度設定すると記憶します＞

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ湯量」の位置にする



2 選択スイッチでお湯はり湯量を調節する



3 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2の段階で変更したお湯はり湯量で確定されます。

お湯はり湯量の目安

浴そう	1人用	1.5人用	2人用
湯量のめやす（リットル）	約160	約200	約240

お湯はり湯量の設定値

（L：リットル）

40	60	80	100	120	140	160	180	200	220	240	260	300	350	400

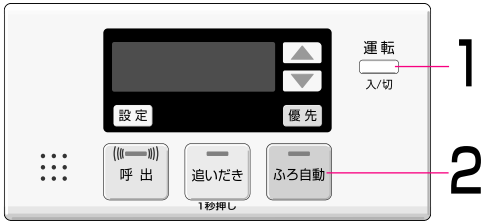
□＝初期設定（工場出荷時）

- 表示されている湯量は目安として使用してください。

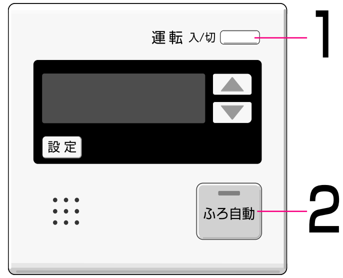
使いかた
おふろを自動で沸かす

サーミスター付
ふろアダプター使用時

（浴室リモコン）



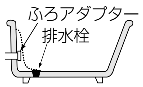
（台所リモコン）



運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。

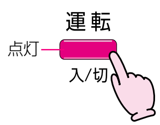
2．浴そうのふたをする。



<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする

<浴室リモコン>



<台所リモコン>

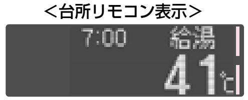


<浴室リモコン表示>



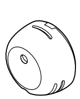
ふろ温度 確認

<台所リモコン表示>



ふろ温度・湯量の変更のしかた
21～22ページ参照

※浴そうのふろアダプターには種類があります。
（サーミスター付ふろアダプターには下図以外の場合があります）

サーミスター付ふろアダプター	サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプター
	
	（この場合は☞P49～52）

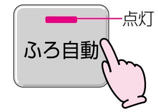
⚠警告

やけど予防のために。

高温注意

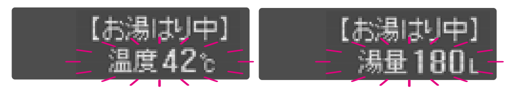
● お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときは注意してください。

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



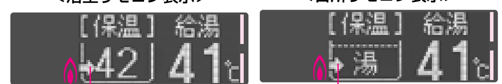
1）お湯はりを開始します。

ふろ温度・ふろ湯量が交互に点滅



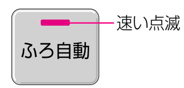
10秒後

<浴室リモコン表示>　<台所リモコン表示>



お湯はり中 表示　お湯はり中 表示

2）入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。



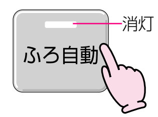


※お湯はり中に追いだき運転をすることがあり、"あついお湯が出ます"と音声でお知らせします。

※表示の節電中（☞P2,47,48）の場合でも、ふろ自動スイッチを押すと運転を開始します。

● 途中でおふろ沸かしをやめたいとき
● 沸き上がり後、自動追いだき保温の必要がないとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。（ランプ消灯）



沸き上がり





<浴室リモコン表示>





自動追いだき中

<台所リモコン表示>



保温中 表示

● 約4時間、自動追いだき保温します。（自動追いだき開始時"あついお湯が出ます"と音声でお知らせします。）

※保温時間は変更できます。（☞P47,48）
（保温時間を長時間に設定すると、浴そうからお湯があふれることがあります。）

※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合はランプ消灯し、自動追いだき保温はしません。

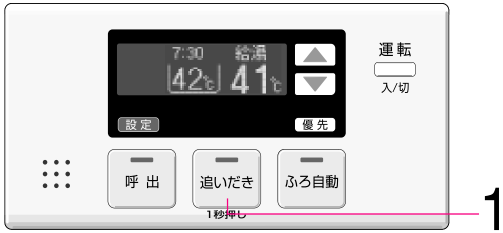
⚠警告

● 保温中は浴そうの排水栓を絶対に抜かない。ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

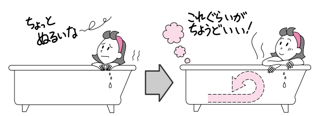
使いかた

おふろの追いだき（高温差し湯）をする

（浴室リモコン）



サーミスター付
ふろアダプター使用時



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

⚠警告

ふろアダプターから熱いお湯が出ます。



高温注意

＜やけど予防のため＞

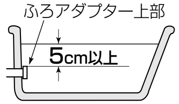
- ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
- 追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
- 追いだきを入浴せずにおこなうときは、湯かげんを手で確認しよくかきまぜてから入浴してください。
- 浴そうにお湯（または水）が入っていない場合、追いだきはしないでください。

＜注意＞

浴そうのお湯の量が多いときは、高温のお湯を入れて追いだきするため、浴そうからお湯があふれることがあります。

運転前の準備

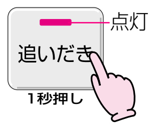
浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯（または水）が入っているか確認する。



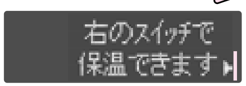
⚠警告

- 追いだき運転または保温運転中は、浴そうの排水栓を絶対に抜かない。ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

1 追いだきスイッチを1秒以上押す



“あついお湯がでます”と音声でお知らせします。



※保温中（ふろ自動スイッチのランプが点灯中）は左記の表示はしません。

- そのまま放置するとしばらくして追いだき運転を開始します。（表示は約10秒後消えます。）

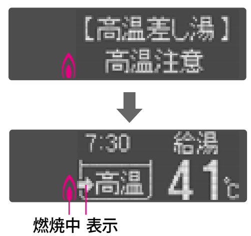
浴そうの湯温より＋約2℃（湯温の上限はふろ温度＋約2℃）まで追いだきします。浴そうの湯温がふろ温度より約2℃以上低いときは、ふろ温度まで追いだきします。

- 保温のみをしたいときは、10秒以内に選択スイッチ（下）を押してください。



浴そうの湯温がふろ温度より約2℃以上低くなると、ふろ温度まで追いだきします。（約4時間の自動追いだき保温をします。）

※表示の節電中（☞P2,47,48）の場合でも、追いだきスイッチを1秒以上押すと、運転を開始します。



高温の注意をお知らせします。

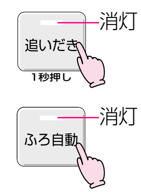
※追いだき中に台所などでお湯を使うと、追いだきを中断し、矢印表示の動きが止まり、「高温」の表示がふろ温度に変わります。
お湯の使用が終わると、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせし、追いだきを再開します。

追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。（ランプ消灯）

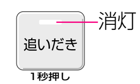
※ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示（🔥）が消えます。

※保温をやめたい場合は、ふろ自動スイッチを押してください。

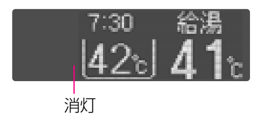


- 追いだき運転中に給湯・シャワーを使用すると、追いだき運転は一時停止し、給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせし、追いだき運転を再開します。
- 追いだきは、おふろの自動お湯はり中は使用できません。

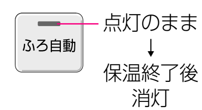
追いだき（高温差し湯）完了



追いだきが完了すると自動的に止まります。



保温を選択した場合

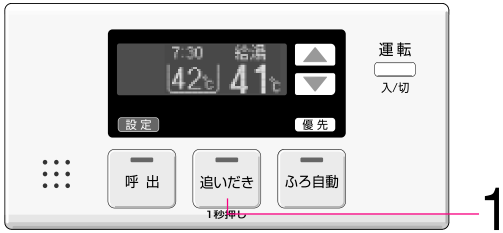


※24ページ『沸き上がり』の項の〈浴室リモコン表示〉以下を参照してください。

使いかた

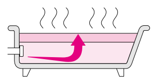
残り湯を沸かし直す（高温差し湯）

（浴室リモコン）



サーミスター付
ふろアダプター使用時

前日などの残り湯を沸かし直したいときに。
スイッチを押すと高温のお湯を入れて沸かし直します。



おふろのお湯の量が増えます。

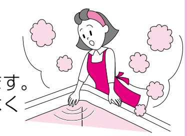
※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

⚠警告

ふろアダプターから熱いお湯が出ます。

高温注意

＜やけど予防のため＞
- ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
- 沸かし直し停止後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
- 沸かし直しを入浴せずにおこなうときは、湯かげんを手で確認しよくかきまぜてから入浴してください。
- 浴そうにお湯（または水）が入っていない場合、沸かし直しはしないでください。



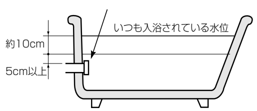
＜注意＞

- 高温水で沸かし上げをするため、浴そうからお湯があふれることがあります。また、残り湯の量や水温、浴そうの種類によっては、お好みの湯量（水位）にならないことがあります。

運転前の準備

- 沸かし上げると湯量が増えますので、いつも入浴されている水位より、約10cm位低めにする。ただし、ふろアダプター上部より5cm以上の水位とする。

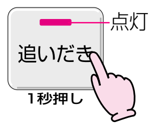
ふろアダプター



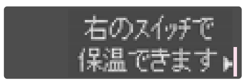
⚠警告

- 沸かし上げ運転または保温運転中は、浴そうの排水栓を絶対に抜かない。ふろアダプターより高温水が出るため、やけどのおそれがあります。

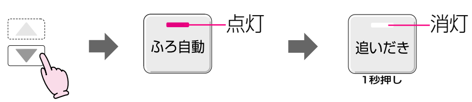
1 追いだきスイッチを1秒以上押す



“あついお湯がでます”と音声でお知らせします。



- **沸かし直しだけをおこなう場合**
  そのまま放置すると、しばらくして追いだき運転を開始し、設定温度まで沸き上げます。（表示は約10秒後消えます。）
- **沸かし直し完了後、保温をおこなう場合**
  10秒以内に選択スイッチ（下）を押してください。

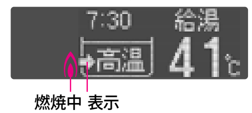


設定温度まで沸き上げた後、約4時間の追いだき保温をします。

※表示の節電中(☞P2,47,48)の場合でも、追いだきスイッチを1秒以上押すと、運転を開始します。



高温の注意をお知らせします。

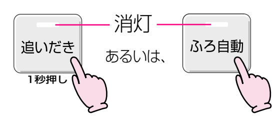


※沸かし直し中に台所などでお湯を使うと、沸かし直しを中断し、矢印表示の動きが止まり、「高温」の表示がふろ温度に変わります。
お湯の使用が終わると、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせし、追いだきを再開します。

残り湯の沸かし直しを途中でやめたいとき

ふろ自動スイッチあるいは、追いだきスイッチを押す。

※ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示（🔥）が消えます。

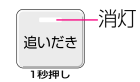


※沸かし直し後保温をやめたいとき、ふろ自動スイッチを押してください。（ランプ消灯）

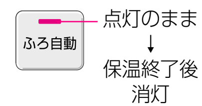
- 沸かし直し中に給湯・シャワーを使用すると、沸かし直しは一時停止し、給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、“あついお湯がでます”と音声でお知らせし、追いだき運転を再開します。
- 沸かし直しは、おふろの自動お湯はり中は使用できません。

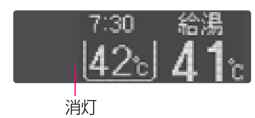
残り湯の沸かし直し完了

沸かし直しが完了すると自動的に止まります。



あるいは、





※保温を選択した場合は、24ページ『沸き上がり』の項の〈浴室リモコン表示〉以下を参照してください。

使いかた
おふろのお湯を増やす（たし湯《たっぷり》）

（浴室リモコン）



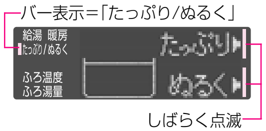


※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して バー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します



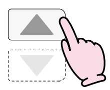
⚠警告

⚠ **やけど予防のために。**

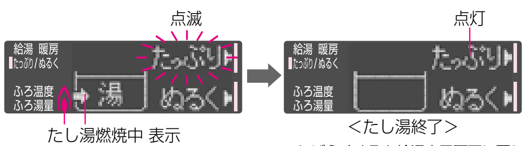
高温注意

- たし湯中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。たし湯が終わると給湯温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときは注意してください。

2 選択スイッチ（上）で 「たっぷり」を選ぶ



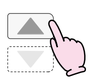
お湯を約20リットルたし湯し、自動的に止まります。
（お湯の温度はふろ温度です。）



※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

たし湯《たっぷり》を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ（上）を押す。（1の画面に戻る）



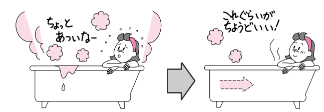
設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

- 「たし湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。
- 「たし湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた
おふろのお湯をぬるくする（さし水《ぬるく》）

（浴室リモコン）



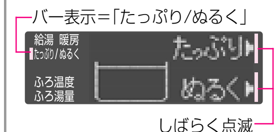


※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

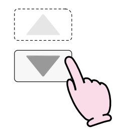
1 設定スイッチを押して バー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする



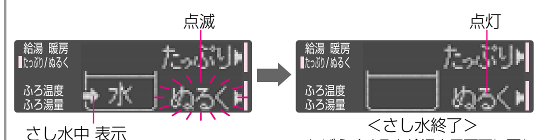
設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します



2 選択スイッチ（下）で 「ぬるく」を選ぶ



10リットルの水がはいり、ふろ温度のお湯が約3リットルはいってから停止します。

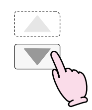


※しばらくすると給湯表示画面に戻ります。

※燃焼表示がつくことがあります。
※「さし水」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

さし水《ぬるく》を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ（下）を押す。（1の画面に戻る）



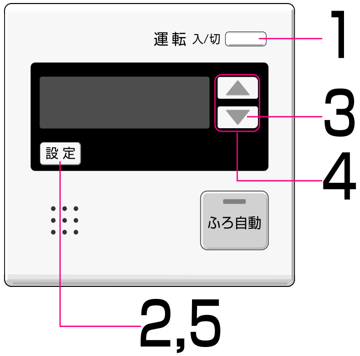
※ふろ温度のお湯が約3リットルはいってから停止します。
設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

- 「さし水」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
- 「さし水」中に台所などでお湯を使うと、「さし水」は中断します。お湯を使い終わると再開します。その場合、お湯の使用中は、さし水待機の表示画面のままになっているため、給湯温度の確認ができません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。
（給湯温度を確認したい場合は、設定スイッチを押して、給湯表示画面に戻してください。）

使いかた

おふろの沸き上がり時刻を予約する

（台所リモコン）



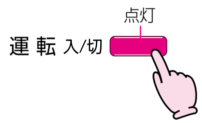
予約時刻（沸き上がり時刻）の約30分～60分前におふろ沸かしを開始するため、60分前までには予約してください。

運転前の準備

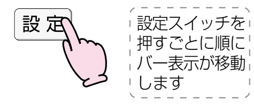
1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。
3. 沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。（設定スイッチで確認 ☞P21,22）
4. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

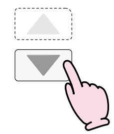


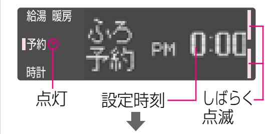
2 設定スイッチを押して バー表示を「予約」の位置にする





3 選択スイッチ（下）を押す

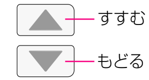




以前に4で予約時刻を設定していると、その時刻を表示します。

＜一度設定すると記憶します＞

4 選択スイッチで沸き上がり時刻を設定する （時刻変更しない場合5へ）



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると１時間ずつ変わります。



5 設定スイッチを押して 給湯表示画面に戻す



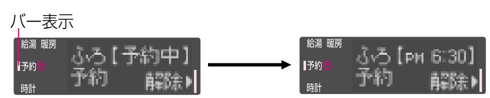


最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、4の段階で変更した時刻で確定されます。

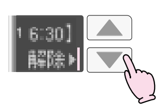
おふろ沸かしが始まる前に

- **予約時刻を確認したいとき**（下記①のみ）
- **予約をやめたいとき**（下記①～②）
- **予約時刻を変更したいとき**（下記①～③）

①設定スイッチを押し、「予約」にバー表示を移動させる。



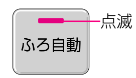
②選択スイッチ（下）で解除する。

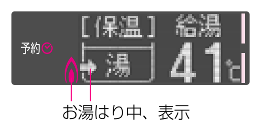


③上記1～4の手順で、設定しなおす。

おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前に自動運転を開始します。





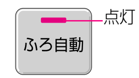
おふろ沸かしが始まったあとでおふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。（ランプ消灯）



沸き上がり

メロディでお知らせします。





約4時間、自動追いだき保温を続けます。
※保温時間は変更できます。（☞P47,48）
※サーミスター付ふろアダプター使用時のみ。（☞P23）
※ふろ湯量の設定が80リットル以下の場合はランプ消灯し、自動追いだき保温はしません。

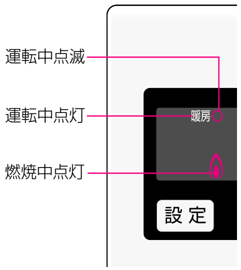


- 運転スイッチ「切」にしても予約運転します。
- 予約したおふろ沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。

使いかた
暖房する-1

1 暖房する部屋の 放熱器の運転スイッチを「入」にする

機器が運転します。



2 放熱器の温度調節をする（温度調節機能のある放熱器のみ）

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

暖房を切るときは

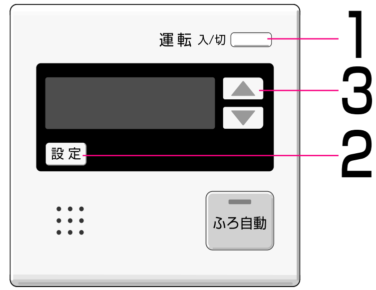
放熱器の運転スイッチを「切」にする。

●運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房できます。
●放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書に従ってください。
●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた
暖房する-2（放熱器で熱源機の運転ができない場合）

※この方法で暖房できない製品もあります

（台所リモコン）

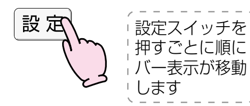


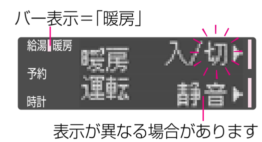
<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする

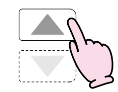


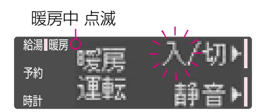
2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする





3 選択スイッチ（上）で暖房運転「入」にする





4 放熱器の 温度調節をする

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

途中で暖房をやめたいとき

2、3の手順で暖房運転「切」にする。

リモコンの運転スイッチを「切」にしても、暖房運転「切」にはなりません。

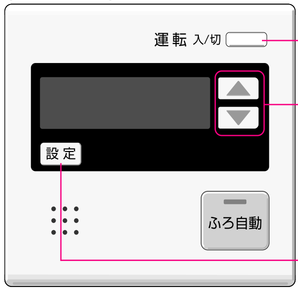
暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた

暖房する-2（放熱器で熱源機の運転ができない場合）

暖房する時間帯を予約する-1

（台所リモコン）



1

3,4,5,6,7,8

2,9

お好みの時間帯に自動的に暖房するように予約できます。
一度予約設定すれば、予約解除するまで毎日設定した時間帯に自動的に暖房します。

※予約設定できない製品もあります

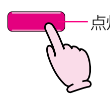
ここでは
朝6時～8時と
夜6時～10時に
暖房するよう予約する
場合で説明します

予約前の準備

現在時刻が正しいかどうか確認する。
（時計を合わせる☞P18）

<運転スイッチ「切」の場合>

1 運転スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押して バー表示を「暖房」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

この表示が出た場合は 次へ進んでください

※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」）

バー表示「暖房」



➡ 3へ

バー表示「暖房」



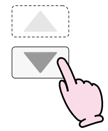
➡ 4へ

バー表示「暖房」



➡ 5へ

3 選択スイッチ（下）で 「浴室暖房」を選択する



この表示が出た場合は 次へ進んでください

※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」）



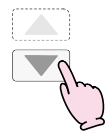
➡ 4へ

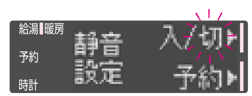


➡ 5へ

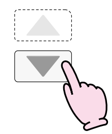
（つづく）

4 選択スイッチ（下）で「静音」を選択する





5 選択スイッチ（下）で 「予約」を選択する



予約時間帯の入力画面になります。
（前回設定した予約パターンを記憶しています）

タイマー表示 点灯



※暖房予約解除後、前回の予約パターンで再度暖房予約をするときは、このまま設定スイッチを押してください。

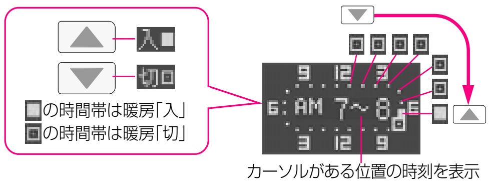
- ●予約入力画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約設定されます。
- ●ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンによる暖房の予約はできません。
- ●放熱器側に暖房予約機能がある場合は、放熱器側の取扱説明書をご覧ください。

暖房する-2（放熱器で熱源機の運転ができない場合）

暖房する時間帯を予約する-2

（つづき）

6 選択スイッチ（下＝切□）を押し進めて行き AM6～7で選択スイッチ（上＝入□）を押す



AM 6～7 が暖房「入」の設定になります。



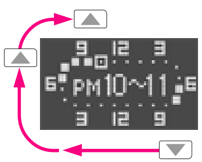
7 続けてAM7～8で選択スイッチ（上＝入□）を押す

AM 7～8 も暖房「入」の設定になります。

AM 6～8 まで暖房が予約できました。



8 6と同様に、選択スイッチ（下＝切□）を押し進め、PM6～7，PM7～8，PM8～9，PM9～10で選択スイッチ（上＝入□）を押す



さらにPM 6～7，PM 7～8，PM 8～9，PM 9～10が暖房「入」の設定になります。

PM 6～10 まで暖房が予約できました。



9 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



タイマー表示 点灯

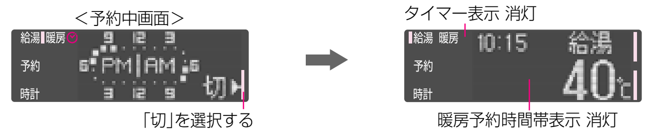


予約入力画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約設定されます。

暖房予約を解除するときは

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。

2．（予約と同じ**2**～**5**の手順で）予約中画面にし、選択スイッチ（下）で予約「切」にする。



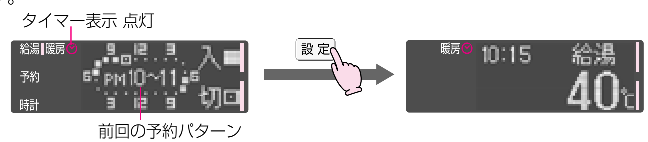
※予約を解除しても、設定した予約パターンは記憶しています。
※運転スイッチを「切」にしても暖房予約は「切」になりません。

暖房予約解除後、再度暖房予約するときは

<前回設定した予約パターンで予約する場合>

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。

2．**2**～**5**の手順で予約時間帯の入力画面にし、そのまま設定スイッチを押して、給湯表示画面に戻す。



<前回設定した予約パターンを変更して予約する場合>

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。

2．**2**～**9**の手順で予約パターンを変更して予約する。（変更した予約パターンを記憶します）

予約中に予約パターンを変更するときは

いったん暖房予約を解除してから（☞上記「暖房予約を解除するときは」）、再度**2**～**9**の手順で設定し直してください。

使いかた

浴室暖房する（浴室暖房乾燥機がついている場合）

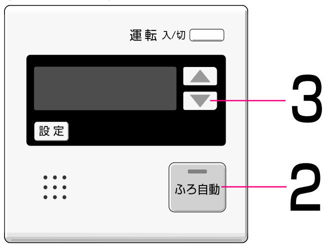
浴室暖房乾燥機との組み合わせによっては、この方法でできない場合があります。

おふろの自動沸かし時に同時に浴室暖房する場合

浴室暖房乾燥機がついている場合、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。

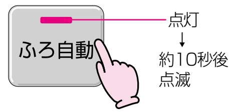
ここでは台所リモコンでご説明します

（台所リモコン）



P23~24,49~50「おふろを自動で沸かす」操作2から説明します。
（浴室リモコンも同様です）

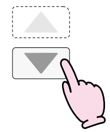
2 ふろ自動スイッチを「入」にする



おふろの自動沸かしの画面になる前に、浴室暖房設定画面になります。



3 「浴室暖房」を表示している間に選択スイッチ（下）を押して浴室暖房設定する



おふろの自動沸かしの画面に戻り（ふろ温度・ふろ湯量が交互に10秒間点滅）、お湯はりと浴室暖房を開始します。

P24,50　操作2の続きへ
おふろの自動沸かしを続けます
※浴室リモコンと台所リモコンの表示は少し違います。

3の操作をしない場合、20秒後自動沸かしの画面に戻り、浴室暖房をせずにおふろの自動沸かしを続けます。

4 浴室暖房乾燥機の温度調節をする

浴室暖房乾燥機側で、能力を調節します。

途中で浴室暖房をやめたいとき

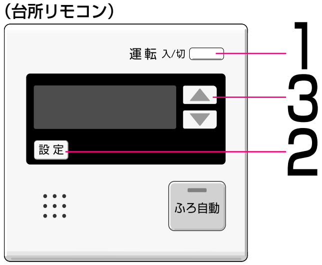
1）設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。（このページの下段「浴室暖房のみする場合」参照）

2）選択スイッチ（上）で、浴室暖房「切」にする。

浴室暖房のみ する場合

ここでは台所リモコンでご説明します

（台所リモコン）

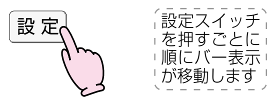


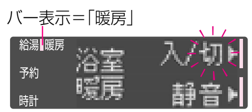
<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする

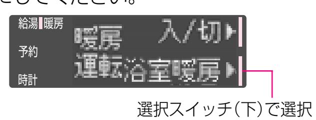


2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする

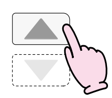


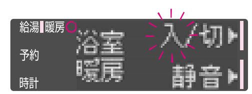


※下の表示が出た場合は、選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選択し、浴室暖房設定画面にしてください。



3 選択スイッチ（上）で浴室暖房「入」にする





暖房中



4 浴室暖房乾燥機の温度調節をする

浴室暖房乾燥機側で、能力を調節します。

途中で浴室暖房をやめたいとき

1）設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。

2）選択スイッチ（上）で、浴室暖房「切」にする。

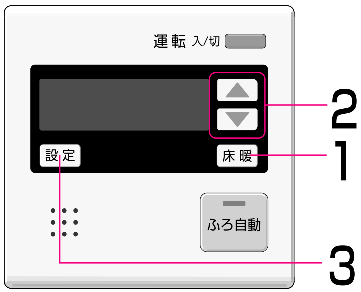
●浴室暖房乾燥機の運転方法・温度調節の方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。
●機種によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた

床暖房する

（138-3092型台所リモコン使用時）

（台所リモコン）



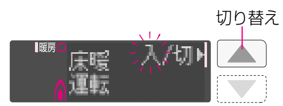
1 床暖スイッチを「入」にする





現在の状態を点滅で表します。
（初期設定＝「切」）

2 選択スイッチで床暖運転「入」にする

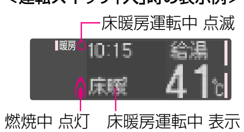


3 約20秒放置する または、設定スイッチを押す

元の状態に戻ります。

運転スイッチ「入」にすると、他の操作に移れます。

<運転スイッチ「入」時の表示例>



床暖運転を やめたいとき

手順1,2で床暖運転「切」にする。

運転スイッチを「切」にしても、床暖運転「切」にはなりません。

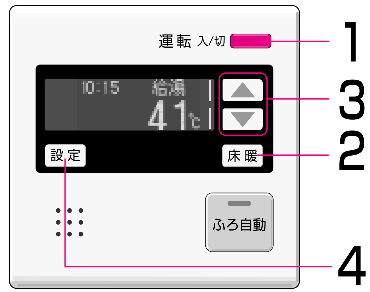
運転スイッチの「入・切」に関係なく床暖房できます。（イラストは「切」の状態です）

使いかた

床暖房の温度を調節する

（138-3092型台所リモコン使用時）

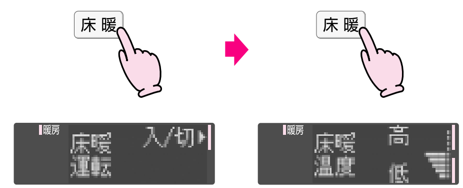
（台所リモコン）



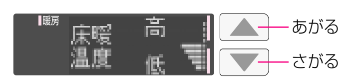
1 運転スイッチを「入」にする



2 床暖スイッチを2回押して床暖房の調節画面にする



3 選択スイッチで床暖温度を調節する



＊床暖房の温度を、9段階で調節できます。
＊室温の自動調節はしないため、お好みの温度に調節してください。（初期設定＝「5段目」）

4 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、3の段階で変更した温度で確定します。

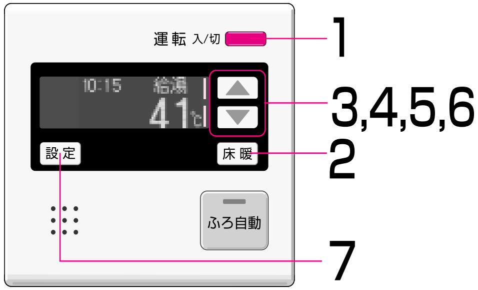
使い始めや床暖房の温度調節をしたときは、設定温度になるまでに時間がかかります。

使いかた

床暖房する時間帯を予約する

（138-3092型台所リモコン使用時）

（台所リモコン）



＊あらかじめ設定しておいた時間帯に、自動的に床暖房します。
時間帯はお好みで複数設定できます。
＊一度予約設定すれば、予約解除するまで毎日設定した時間帯に自動的に床暖房します。
＊床面があたたまるまでに時間がかかるため、部屋を使用する約1時間前（※）から床暖房を始めるように予約すると効果的です。（※外気温や住宅構造等により異なります）

朝6時～8時と夜6時～10時に床暖房するよう 予約する場合で説明します。

予約前の準備

現在時刻が正しいかどうか確認する。
（☞P18）

1 運転スイッチを「入」にする

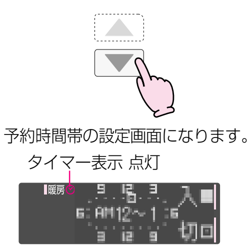


2 床暖スイッチを3回押して、床暖房の予約画面にする

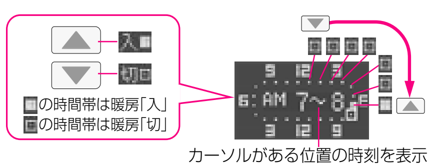


＜一度設定すると記憶します＞

3 選択スイッチ（下）で「予約」を選択する



4 選択スイッチ（下＝切□）を押し進めて行き AM6～7で選択スイッチ（上＝入■）を押す



AM 6～7 が暖房「入」の設定になります。



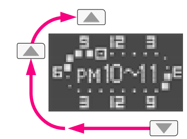
予約設定画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約します。

5 続けてAM7～8で選択スイッチ（上＝入■）を押す

AM 7～8 も暖房「入」の設定になります。



6 4と同様に、選択スイッチ（下＝切□）を押し進め、PM6～7，PM7～8，PM8～9，PM9～10で選択スイッチ（上＝入■）を押す



さらにPM 6～7，PM 7～8，PM 8～9，PM 9～10が暖房「入」の設定になります。



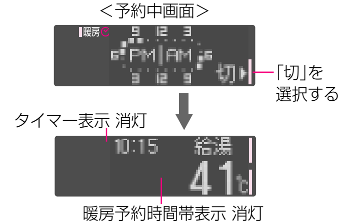
7 設定スイッチで給湯表示画面に戻す



予約を解除するときは

1．運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。
2．床暖スイッチで予約中画面にし、選択スイッチ（下）で予約「切」にする。

＜予約中画面＞



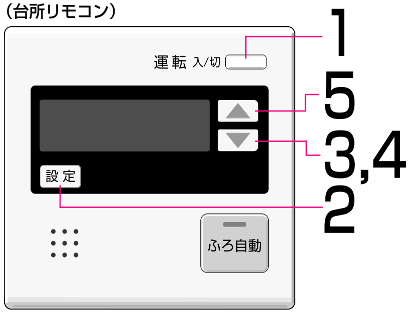
※予約を解除しても、設定内容は記憶しています。

予約中に予約時間帯を変更するときは

一度予約を解除してから、再度1～7の要領で設定し直してください。

静音設定する

（台所リモコン）



夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに、静音設定してください。

※静音設定できない製品もあります

静音設定のはたらき ▶▶▶

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

＜運転スイッチ「切」のとき＞

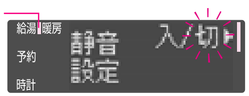
1 運転スイッチを「入」にする



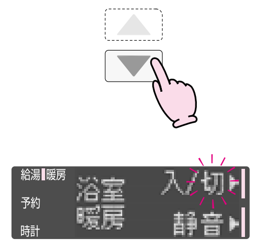
2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする



※放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

この表示が出た場合は　次へ進んでください	
※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します（工場出荷時＝「切」）	
バー表示「暖房」 	➡ 5 へ
バー表示「暖房」 	➡ 4 へ
バー表示「暖房」 	➡ 3 へ
バー表示「暖房」 	➡ 4 へ

3 選択スイッチ（下）で「浴室暖房」を選択する



4 選択スイッチ（下）で「静音」を選択する



表示が異なる場合があります

5 選択スイッチ（上）で静音設定「入」にする



暖房時の運転音を下げて暖房の運転をします。
（このとき暖房能力は少し低下します。）

静音設定をやめたいとき

同じ手順で静音設定「切」にしてください。

ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンでの静音設定はできません。

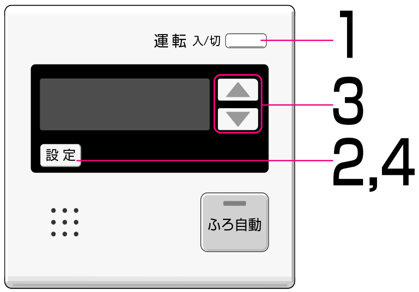
使いかた

各設定を変更する（おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、機器の水抜き）/連絡先を表示させる

（浴室リモコン）



（台所リモコン）



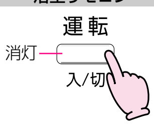
（1）次のような設定の変更ができます	
おふろの保温時間	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	
リモコンの表示の節電	
機器の水抜き	浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
（2）リモコンに連絡先（電話番号）を表示できます	

※サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプター使用時は「ふろ保温時間設定モード」はありません。

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。

浴室リモコン



台所リモコン



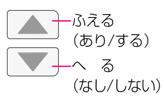
2 設定スイッチで変更したい設定を選ぶ



押すごとにそれぞれの設定に切り替わります。

☞次ページ 2

3 選択スイッチで変更する



それぞれの変更をします。

☞次ページ 3

4 設定が完了すれば設定スイッチを押す

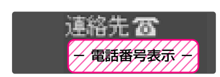


続けて他の設定を変更する場合は、再度2～4の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま約20秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

□＝初期設定（工場出荷時）

	2 設定スイッチで選ぶ（押すごとに切り替わります）	3 選択スイッチで変更する
ふろ保温時間		（単位：時間） 0 ｜ 1 ｜ 2 ｜ 3 ｜ **4** ｜ 5 ｜ 6 ｜ 7 ｜ 8 ｜ 9 └保温なし
音量		なし ｜ 小 ｜ **中** ｜ 大 ※「なし」の設定でも「呼び出し音」（☞P17）と、高温さし湯時の"あついお湯が出ます"の音声は鳴ります。
音声ガイド		**あ り**：声でお知らせします な し：声でお知らせしません **※操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください。**
表示の節電		**す る**：表示の節電をします（☞P2） しない※：表示の節電をせず、スクロール表示します（☞P2） ※製品によっては「しない」になる場合もあります。
機器の水抜き		機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。（☞P55） すぐに機器の水抜きを開始します。約12分たつと機器の水抜きが終了し、運転スイッチ「切」の状態に戻ります。 ※ 機器の水抜きが終わるまで運転スイッチ「入」にしないでください。運転スイッチ「入」にすると、機器の水抜きを中止します。
連絡先電話番号表示		故障のときなど、サービスを依頼される場合に、この方法でご覧ください。

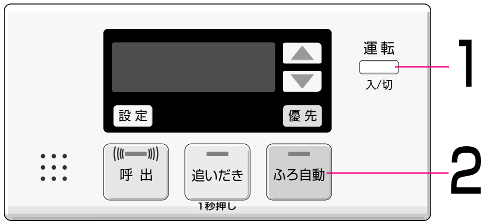
※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合はこの画面にはなりません。

使いかた

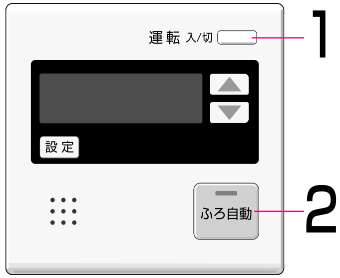
おふろを自動で沸かす

サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプター使用時

（浴室リモコン）



（台所リモコン）



※浴そうのふろアダプターには種類があります。

サーミスター付ふろアダプター	サーミスターなし（形状記憶合金式）ふろアダプター



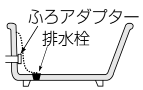
（この場合は☞P23～28）

<運転スイッチ「切」のとき>

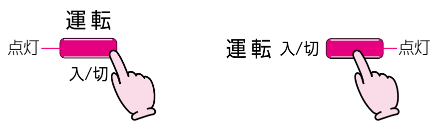
運転前の準備

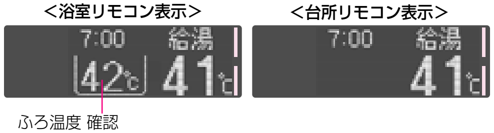
1．浴そうの排水栓を閉める。

2．浴そうのふたをする。



1 運転スイッチを「入」にする





ふろ温度・湯量の変更のしかた

21～22ページ参照

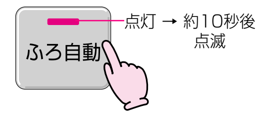
⚠警告



やけど予防のために。

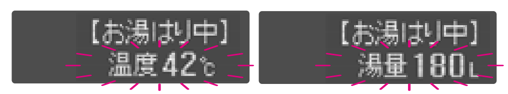
- お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときは注意してください。
- 追いだきスイッチ［追いだき］を間違って押さないでください。熱湯がたまってやけどのおそれがあります。

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



1）お湯はりを開始します。

ふろ温度・ふろ湯量が交互に点滅



10秒後



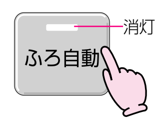
2）入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。



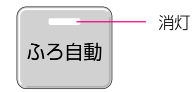
※表示の節電中（☞P2,47,48）の場合でも、ふろ自動スイッチを押すと運転を開始します。

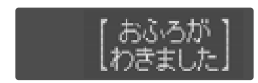
● 途中でおふろ沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。（ランプ消灯）



沸き上がり

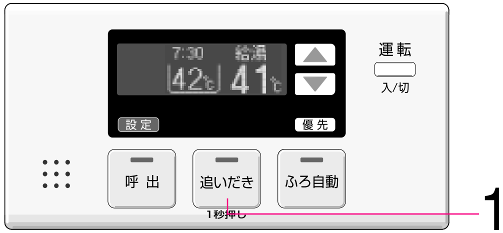




使いかた

おふろの追いだき(高温差し湯)をする

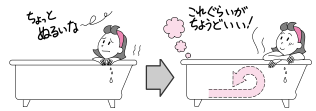
(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

**サーミスターなし
(形状記憶合金式)
ふろアダプター使用時**

おふろのお湯の温度を少し上げたいときに。スイッチを押すと高温のお湯が入り、おふろの温度を上げます。



残り湯を沸かし直す場合

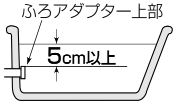
- 冬場極端に温度が低い残り湯を沸かし直す場合、高温さし湯、最大調節湯量40リットルでは、適温にならない場合があります。
  その場合は再度追いだきスイッチを押してください。

⚠注意

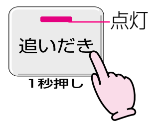
- 沸かしすぎに注意してください。
  お好みの温度で自動的に停止しません。湯温が適温になったら、追いだきスイッチを押して止めてください。
  やけどのおそれがあります。

運転前の準備

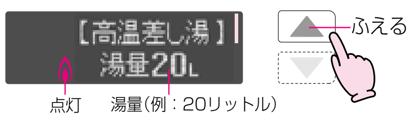
浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯(水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを1秒以上押す。



"あついお湯がでます"と音声でお知らせします。

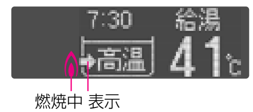


20, 30, 40リットルの値で調節できます。(目安の量)
- 湯量は、一度使用したあとは20リットルの設定に戻ります。
  20リットル以外はそのつど設定し直してください。
- 浴そうのお湯の量が多いとき、湯量を多く設定するとお湯があふれることがあります。

スイッチ操作後、約10秒すると給湯温度表示に変わります。

※表示節電中(☞P2,47,48)の場合でも、追いだきスイッチを1秒以上押すと運転を開始します。

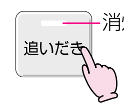




※追いだき中に台所などでお湯を使うと、追いだきを中断し、矢印表示の動きが止まり、「高温」の表示がふろ温度に変わります。
お湯の使用が終わると、"あついお湯が出ます"とお知らせし、追いだきを再開します。

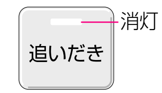
追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。
(ランプ消灯)



※ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示(🔥)が消えます。

追いだき(高温差し湯)完了



追いだきが完了すると追いだきスイッチのランプが消灯します。



⚠注意

- お好みの温度で自動的に停止しません。湯温が適温になったら、再度追いだきスイッチを押して止めてください。
  やけどのおそれがあります。

⚠警告 ふろアダプターから熱いお湯が出ます。

<やけど予防のため>

高温注意

- ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
- 追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
- 追いだきを入浴せずにおこなうときは、湯かげんを手で確認しよくかきまぜてから入浴してください。
- 浴そうにお湯(水)が入っていない場合、追いだきはしないでください。
- 追いだき運転中は、浴そうの排水栓を絶対に抜かないでください。



- 追いだき運転中に給湯・シャワーを使用すると、追いだき運転は一時停止し、給湯温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、"あついお湯が出ます"と音声でお知らせし、追いだき運転を再開します。
- 「おふろの追いだき」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

凍結による破損を予防する-1

お願い

＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

■電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
（運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。）

＊給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。（わからないときは、販売店に確認してください。）

■浴そうの水を排水する。

■暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

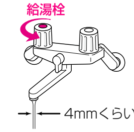
＊自動的に暖房運転（燃焼）して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
（放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります）

＊不凍液を使用している場合もあります。（機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています）
・不凍液は大阪ガス指定品を使用してください。
指定以外の不凍液は、機器故障の原因になりますので、使用しないでください。
・不凍液の取り扱いは、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

■冷え込みが厳しいとき（注）は、以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水（1分間に約400cc･･･太さ約4mm）を流したままにしておく。
※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。
※結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが（☞P8）、凍結予防の処置の場合は問題ありません。



（注）外気温が極端に低くなる日（－15℃以下）や、それ以上の気温でも風のある日

＊サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
※この処置でガス栓を閉めても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。
ただし、ガス栓が『閉』になっているため、暖房側点火故障表示『113』を表示することがあります。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。（暖房運転もしないでください）
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する -2

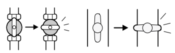
長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意 高温注意
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

・右ページイラストを参照してください。
・水抜き栓などからお湯または水が約850cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

ガス元栓・給水元栓を閉める

1 ガス栓を閉める。
2 給水元栓を閉める。

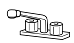


機器の水抜き

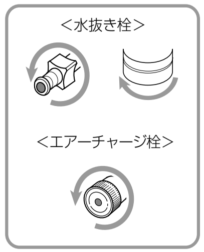
3 浴そう内の水を完全に排水する。

4 1)リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2)P47～48「各設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする。

5 すべての給湯栓を全開にする。



6 1)屋外設置形の場合は、給湯水抜き栓1(フィルター付)を左に回して開け、外す。(排水します)
屋内設置形の場合は、給湯水抜き栓1のA部を左に回して開ける。(排水します)
2)エアーチャージ栓を左に回して開ける。
3)給湯水抜き栓2を左に回して開け、外す。(排水します)



7 ふろ水抜き栓1 2を左に回して開け、排水します。

8 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

<不凍液が入っている場合> ········ 以下の9の操作は必要ありません。
<不凍液が入っていない場合> ······ 以下の9の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

9 暖房水抜き栓1 2 3を左に回して開ける。

最後に

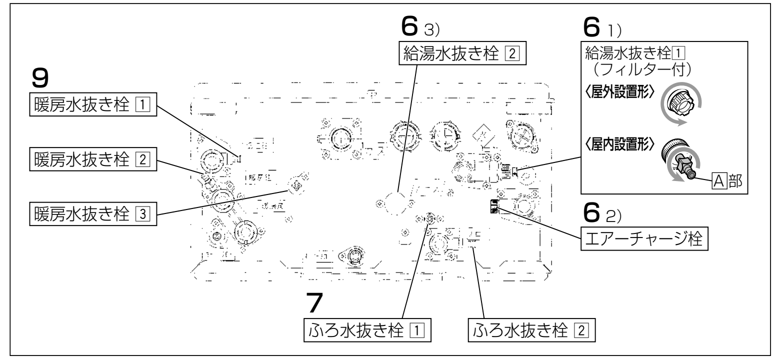
10 手順4の2)の操作から約12分後、電源プラグを抜く。 **ぬれた手でさわらないで**

11 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

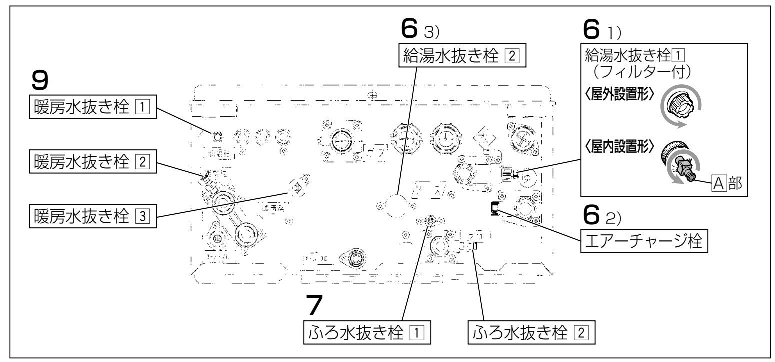
(注) ＊ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
＊水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
＊水抜きの途中で電源コンセントを抜かないでください。

<下から見た図>

135-7020A型・7110A型・H740型・H760型シリーズ，535-H748・H768型



135-7010A型・7100A型・H730型・H750型シリーズ，535-H738・H758型



水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。

※通水後初めての暖房使用で、リモコンに故障表示 543 173 が出る場合
放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

⚠注意

高温注意

点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
　やけど予防のため。

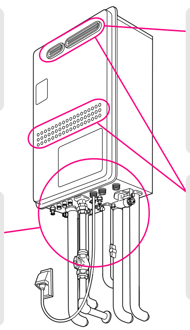
点　検(月１回程度)

チェック **機器や排気口・給排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？**

➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック **＊機器の外観に異常な変色や傷はないか？**
＊運転中に機器から異常音が聞こえないか？
＊機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



（例：135-H730型）

チェック **排気口・給排気筒トップにススがついていないか？**

➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック **排気口・給排気筒トップ・給気口がほこりなどでふさがっていないか？**

➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ(こまめに掃除)

ふろアダプター

- ふろアダプターの表面の汚れは湿った布でふき、表面に付着した髪の毛、ゴミなどは、こまめに取り除いてください。
- ふろアダプターは、外したり、分解しないでください。
（内部の汚れが気になるときは、アフターサービス(有料)をお申し付けください）

お手入れ（月１回程度）

機 器 本 体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リ モ コ ン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しないでください。
　変形する場合があります。
- 浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
（台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。）

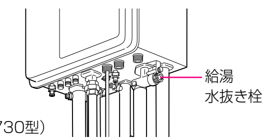
給湯水抜き栓①(フィルター付)

給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。（やけど予防のため）

※給湯水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

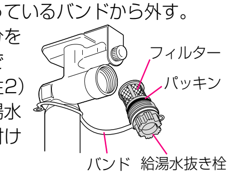
1．給水元栓を閉める。
2．すべての給湯栓を開ける。



（例：135-H730型）

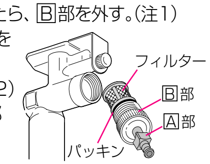
【屋外設置形の場合】

3．給湯水抜き栓を左に回して外す。（注1）
4．配管とつながっているバンドから外す。
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりに給湯水抜き栓を取り付ける。



【屋内設置形の場合】

3．Ａ部を開ける。（注1）
4．水が完全に抜けたら、Ｂ部を外す。（注1）
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりにＢ部を取り付け、Ａ部を閉める。



（注1）このとき水(湯)が出ます。
（注2）給湯水抜き栓からフィルターが外れた場合は、給湯水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

7．すべての給湯栓を閉める。
8．給水元栓を開け、給湯水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

＜定期点検のおすすめ(有料)＞

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いても お湯が出てこない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ＊LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？ ＊給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？(☞P58) ＊凍結していませんか？ ＊運転スイッチは「切」になっていませんか？
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度は適切ですか？(☞P19、20) ＊夏場などの水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなります。もう少し給湯栓を開いて使用してください。 ＊少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
高温のお湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度は適切ですか？(☞P19、20) ＊お湯はりまたはたし湯中に台所などでお湯を使用すると、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はりまたはたし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度が高温のときのやけど予防のため) ※リモコンの表示はそのままです。 ＜例：給湯温度の設定60℃→お湯の温度40℃＞
給湯栓を絞ると水になった	＊給湯栓から流れるお湯の量が１分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	＊操作しているリモコンに優先切替していますか？(☞P20)
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつい	＊ふろ温度設定は適切ですか？(☞P21)
ふろ温度どおりに 沸き上がらない	＊お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。
床面がなかなかあたたまらない	＊床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。P43,44「床暖房する時間帯を予約する」の方法で、効果的にご利用ください。 (参考：厚さ12mmの木質フローリングの場合、正常な床温度は約30℃です)
部屋があたたまらない	＊温水床暖房の敷設面積率が低い場合、あたたまらないことがあります。補助的にストーブ(ホットカーペットを除く☞P6)などの暖房器具を併せてご使用ください。
床面のあたたかさが 場所によって異なる	＊温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。
床暖房の温度変更をしていないのに、床面の温度が下がった	＊床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が 変化する	＊お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろの自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ＊お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 ＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
おふろの自動沸かしで、 設定した湯量にならない	＊ふろ湯量設定は適切ですか？(☞P22) ＊おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのをくりかえすと、お湯があふれることがあります。
追いだき時、いつもより湯量が 多くなる	＊機器によっては、停電後最初の追いだきのときは、いつもより湯量が増えます。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	＊停電していませんか？ ＊電源プラグが差し込まれていますか？
時計表示が0：00になっている	＊停電後、再通電すると時計表示が0：00になりますので時計を合わせ直してください。なお、給湯・ふろ温度表示・ふろ湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。
リモコンの画面表示が いつのまにか消えている	＊機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間)たつと画面表示が消えます。(☞P2、47、48) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
リモコンの画面表示が いつのまにか 流れるように動いている	＊表示の節電を「しない」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約１時間)たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(スクロール表示)(☞P2) 再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
スイッチを押しても そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して 「切」にしたはずなのに 切れていない　など･･･	<呼び出し・追いだき・ふろ自動以外のスイッチの場合> ＊表示の節電中やスクロール表示中にスイッチを１回押すと、その状態を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	＊表示の節電「する」の設定になっていますか？(☞P47、48) ＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。

故障・異常かな？と思ったら-2

「音」に関すること

浴そうのふろアダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	＊おふろの配管などにたまった空気や、逆流防止装置から入った空気が出る音で、異常ではありません。
おふろの自動沸かし、追いだきの終了時などに音がすることがある	＊逆流防止装置から空気が入る音で、異常ではありません。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音（ブ～ン）がする 運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音（クックッ、クー）がする	＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために、機器が作動している音です。
ポンプの回転音（ウーン）がする	＊長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。（１ヶ月ごと約8分間） ＊凍結予防のため、ポンプが回り暖房燃焼します。
床暖房中に音がする	＊床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音です。 ＊温水の流れる音です。

床面について

床面の足ざわりが場所によって異なる	＊温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
床面に凸凹や段差がある	＊温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部等には多少の凸凹があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。
床面の継ぎ目にすき間がある	＊暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。
床面が変色した	＊床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎるようにしてください。

その他

使用中に消火した	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？ ＊LPガスの場合、ガスがなくなっていませんか？
寒い日に排気口・給排気筒トップから湯気が出る	＊冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
お湯が白く濁って見える	＊これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
おふろの自動沸かしに通常より時間がかかる	＊おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。
追いだきスイッチを押しても追いだきしない	＊浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ ＊水がふろアダプターより上部にある場合は、しばらくしてから再度追いだきスイッチを押してください。
エアーチャージ栓（過圧防止安全装置）から、お湯（水）が少しの間出ることがある	＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。
浴そうや洗面台が青く変色した	＊水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。
ふろアダプターから水が流れっぱなしになる	＊追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉じてください。

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。

故障表示点滅



（表示は例です）

故障表示	原 因	処 置
[011]	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
[111]	給湯側の点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、P64※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
[113]	暖房側の点火エラーが生じたため	運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、P64※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして、暖房運転をし、表示が出なければ正常です。
[152]	ふろアダプターが閉塞したため	運転スイッチを「切」にし、浴槽の水位がふろアダプター上部より5cm以上上あることを確認して、問題があれば処置してください。 ふろ配管内の高温水が冷めるまでしばらく待って、運転スイッチを「入」にし、操作してください。
[161]	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
[152] [562] [542]	断水などで水が通っていないため（おふろの自動沸かし、追いだき、たし湯、さし水のとき）	給水元栓が開いているか、断水していないか（給湯栓から水が出るか）を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
[661]	バイパス水量調整弁に異常が生じたため	修理を依頼してください。 （故障表示661を表示していても、給湯、ふろ自動は応急的に使用できます。ただし追いだきはランプが点灯しますが使用できません）
[901] [903]	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
[101] [103]	給排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
[991] [993]	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

（つづく）

（つづき）

屋内設置形（135-H738型，135-H748型，135-H758型，135-H768型，535-H738型，535-H748型，535-H758型，535-H768型）の場合
＜この機器には不完全燃焼防止装置（COセンサー）が内蔵されています＞

故障表示	原 因	処 置
[130]	燃焼上の不具合 （一酸化炭素濃度）	【ブザーが鳴らないとき】 ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・給湯栓を閉めてください。 ・運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴るとき】 （ブザーは運転スイッチを「切」にすれば止まります） ・窓を開けて充分な換気をしてください。 ・製品などに異常があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
[380]	不完全燃焼防止装置（COセンサー）に異常が生じたため	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	不完全燃焼防止装置（COセンサー）が耐用時間をこえたため	そのまま放置しておくと、使用できなくなります。 販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
[888]	長期にわたり、機器を使用した場合に表示します	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。点検のご案内をさせていただきます。（機器は使用できます）

※ 111 113 確認事項
- ガス栓が開いているか
- ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していないか
- LPガスの場合、ガスがなくなってないか

以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- ●前記以外の表示（例：611 など）が出るとき
- ●前記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
- ●その他、わからないとき



左のように 次へ▶ の表示が出た場合は、▲スイッチを押していくことにより、連絡先電話番号を見ることができます

＜次のような表示が出ます＞



※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合、電話番号表示は出ません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P59～64の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

型番 ………… 下記の要領で、リモコンで型番をお調べください

1 運転スイッチを「切」にする



2 選択スイッチ(上)を 2秒 押す



※型番をお知らせください。

運転スイッチを「入」にするか、しばらくすると、表示が消えます。

異常の状況 …… 故障表示など、できるだけくわしく

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様-1

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表

24号						
型番	135-7010A型	135-7012A型	135-7014A型	135-7015A型	135-7016A型	135-7018A型
型式名	YG2458R	YG2458RT	YG2458RN	YG2458RM	YG2458RH	YG2458FTH
種類 給湯方式	先止め式					
種類 設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式	放電点火式					
水圧 使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞					
水圧 作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）					
最低作動流量〈L/分〉	3.5					
外形寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240					
質量(本体)〈kg〉	40	41	41	41	42	42
接続口径 ふろ	R1/2					
接続口径 暖房(往き・戻り)	高温往き、戻り･･･QF16ジョイント　低温往き･･･CHジョイント×3					
接続口径 給湯	R3/4					
接続口径 給水	R3/4					
接続口径 ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径 オーバーフロー	R1/2					
電気関係 電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係 消費電力(50/60Hz)〈W〉	165／190	195／215	170／195	195／215	200／215	200／215
	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係 待機時消費電力〈W〉	4.4					
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置					

24号						
型番	135-7020A型	135-7022A型	135-7024A型	135-7025A型	135-7026A型	135-7028A型
型式名	YG2457R	YG2457RT	YG2457RN	YG2457RM	YG2457RH	YG2457FTH
種類 給湯方式	先止め式					
種類 設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式	放電点火式					
水圧 使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm²）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm²）＞					
水圧 作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm²）					
最低作動流量〈L/分〉	3.5					
外形寸法〈mm〉	高さ750×幅480×奥行240					
質量(本体)〈kg〉	40	41	41	41	42	42
接続口径 ふろ	R1/2					
接続口径 暖房(往き・戻り)	QF16ジョイント					
接続口径 給湯	R3/4					
接続口径 給水	R3/4					
接続口径 ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径 オーバーフロー	R1/2					
電気関係 電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係 消費電力(50/60Hz)〈W〉	155／180	185／205	160／185	180／205	185／205	185／205
	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係 待機時消費電力〈W〉	4.4					
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式					
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置					

主な仕様 -2

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

24号							
型番		135-H730型	135-H732型	135-H734型	135-H735型	135-H736型	135-H738型 535-H738型
型式名		YG2468R	YG2468RT	YG2468RN	YG2468RM	YG2468RH	YG2468FT
種類	給湯方式	先止め式					
種類	設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1〜0.75（1.0〜7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15〜0.5（約1.5〜5.0kgf/cm^2）＞					
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉		40	41	41	41	42	41
接続口径	ふろ	R1/2					
接続口径	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り・・・QF16ジョイント　低温往き・・・CHジョイント×3					
接続口径	給湯	R3/4					
接続口径	給水	R3/4					
接続口径	ガス	都市ガス…R3/4、LPガス…R1/2					
接続口径	オーバーフロー	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	165／190	195／215	170／195	195／215	200／215	215／240
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係	待機時消費電力〈W〉	4.2					5.5 （4.2:COセンサー分を除く）
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【135-H738型、535-H738型のみ】不完全燃焼防止装置（COセンサー）					

24号							
型番		135-H740型	135-H742型	135-H744型	135-H745型	135-H746型	135-H748型 535-H748型
型式名		YG2467R	YG2467RT	YG2467RN	YG2467RM	YG2467RH	YG2467FT
種類	給湯方式	先止め式					
種類	設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1〜0.75（1.0〜7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15〜0.5（約1.5〜5.0kgf/cm^2）＞					
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉		40	41	41	41	42	41
接続口径	ふろ	R1/2					
接続口径	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
接続口径	給湯	R3/4					
接続口径	給水	R3/4					
接続口径	ガス	都市ガス…R3/4、LPガス…R1/2					
接続口径	オーバーフロー	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	155／180	185／205	160／185	180／205	185／205	205／230
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係	待機時消費電力〈W〉	4.2					5.5 （4.2:COセンサー分を除く）
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【135-H748型、535-H748型のみ】不完全燃焼防止装置（COセンサー）					

16号							
型番		135-7100A型	135-7102A型	135-7104A型	135-7105A型	135-7106A型	135-7108A型
型式名		YG1658R	YG1658RT	YG1658RN	YG1658RM	YG1658RH	YG1658FTH
種類	給湯方式	先止め式					
種類	設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1〜0.75（1.0〜7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15〜0.5（約1.5〜5.0kgf/cm^2）＞					
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉		39	40	40	40	40	40
接続口径	ふろ	R1/2					
接続口径	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り・・・QF16ジョイント　低温往き・・・CHジョイント×3					
接続口径	給湯	R1/2					
接続口径	給水	R1/2					
接続口径	ガス	都市ガス…R3/4、LPガス…R1/2					
接続口径	オーバーフロー	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	155／185	195／220	160／190	190／215	185／210	195／220
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係	待機時消費電力〈W〉	4.4					
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置					

16号							
型番		135-7110A型	135-7112A型	135-7114A型	135-7115A型	135-7116A型	135-7118A型
型式名		YG1657R	YG1657RT	YG1657RN	YG1657RM	YG1657RH	YG1657FTH
種類	給湯方式	先止め式					
種類	設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1〜0.75（1.0〜7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15〜0.5（約1.5〜5.0kgf/cm^2）＞					
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240					
質量（本体）〈kg〉		39	40	40	40	40	40
接続口径	ふろ	R1/2					
接続口径	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
接続口径	給湯	R1/2					
接続口径	給水	R1/2					
接続口径	ガス	都市ガス…R3/4、LPガス…R1/2					
接続口径	オーバーフロー	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	145／175	185／210	150／180	180／205	175／200	185／210
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係	待機時消費電力〈W〉	4.4					
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置					

主な仕様 -3

16号							
型番		135-H750型	135-H752型	135-H754型	135-H755型	135-H756型	135-H758型 535-H758型
型式名		YG1668R	YG1668RT	YG1668RN	YG1668RM	YG1668RH	YG1668FT
種類	給湯方式	先止め式					
種類	設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞					
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240					
質量(本体)〈kg〉		39	40	40	40	40	40
接続口径	ふろ	R1/2					
接続口径	暖房（往き・戻り）	高温往き、戻り…QF16ジョイント　低温往き…CHジョイント×3					
接続口径	給湯	R1/2					
接続口径	給水	R1/2					
接続口径	ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径	オーバーフロー	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	155／185	195／220	160／190	190／215	185／210	都市ガス…175／200 LPガス…180／205
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係	待機時消費電力〈W〉	4.2					5.5 (4.2:COセンサー分を除く)
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【135-H758型，535-H758型のみ】不完全燃焼防止装置(COセンサー)					

16号							
型番		135-H760型	135-H762型	135-H764型	135-H765型	135-H766型	135-H768型 535-H768型
型式名		YG1667R	YG1667RT	YG1667RN	YG1667RM	YG1667RH	YG1667FT
種類	給湯方式	先止め式					
種類	設置方式	屋外設置形					屋内設置形
点火方式		放電点火式					
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～0.75（1.0～7.5kgf/cm^2）＜推奨水圧 約0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞					
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）					
最低作動流量〈L/分〉		3.5					
外形寸法〈mm〉		高さ750×幅480×奥行240					
質量(本体)〈kg〉		39	40	40	40	40	40
接続口径	ふろ	R1/2					
接続口径	暖房（往き・戻り）	QF16ジョイント					
接続口径	給湯	R1/2					
接続口径	給水	R1/2					
接続口径	ガス	都市ガス…R3/4,　LPガス…R1/2					
接続口径	オーバーフロー	R1/2					
電気関係	電源	AC100V（50/60Hz）					
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	145／175	185／210	150／180	180／205	175／200	都市ガス…165／190 LPガス…170／195
電気関係	消費電力(50/60Hz)〈W〉	凍結予防ヒーター 177					凍結予防ヒーター 187
電気関係	待機時消費電力〈W〉	4.2					5.5 (4.2:COセンサー分を除く)
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式					
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、【135-H768型，535-H768型のみ】不完全燃焼防止装置(COセンサー)					

能　力　表

※型番は仕様表を参照してください。

24号	型式名	YG2458R、YG2458RT、YG2458RN、YG2458RM、YG2458RH、YG2458FTH YG2457R、YG2457RT、YG2457RN、YG2457RM、YG2457RH、YG2457FTH

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	69.5	52.3	17.2	24	15
都市ガス	12A	64.8	48.7	16.0	22.5	14
LPガス		69.5	52.3	17.2	24	15

※型式名の最後にHのつく製品は、都市ガス13A、12Aのみです。

24号	型式名	YG2468R、YG2468RT、YG2468RN、YG2468RM、YG2468RH、YG2468FT YG2467R、YG2467RT、YG2467RN、YG2467RM、YG2467RH、YG2467FT

使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量)〈kW〉				暖房出力〈kW〉		出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房側				水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	66.9	50.0	高温	16.9	高温	14.0	24	15
				低温	11.6	低温	10.2		
都市ガス	12A	62.3	46.6	高温	15.7	高温	13.0	22.5	14
				低温	10.8	低温	10.2		
LPガス		66.9	50.0	高温	16.9	高温	14.0	24	15
				低温	12.5	低温	10.2		

※型式名の最後にHのつく製品は、都市ガス13A、12Aのみです。

16号	型式名	YG1658R、YG1658RT、YG1658RN、YG1658RM、YG1658RH、YG1658FTH YG1657R、YG1657RT、YG1657RN、YG1657RM、YG1657RH、YG1657FTH

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	52.1	34.9	17.2	16	10
都市ガス	12A	48.6	32.6	16.0	15	9.5
LPガス		52.1	34.9	17.2	16	10

※型式名の最後にHのつく製品は、都市ガス13A、12Aのみです。

16号	型式名	YG1668R、YG1668RT、YG1668RN、YG1668RM、YG1668RH、YG1668FT YG1667R、YG1667RT、YG1667RN、YG1667RM、YG1667RH、YG1667FT

使用ガス		1時間当りのガス消費量(最大消費量)〈kW〉				暖房出力〈kW〉		出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯暖房(ふろ)併用	給湯側	暖房側				水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	50.3	33.4	高温	16.9	高温	14.0	16	10
				低温	11.6	低温	10.2		
都市ガス	12A	46.8	31.1	高温	15.7	高温	13.0	15	9.5
				低温	10.8	低温	10.2		
LPガス		50.3	33.4	高温	16.9	高温	14.0	16	10
				低温	12.5	低温	10.2		

※型式名の最後にHのつく製品は、都市ガス13A、12Aのみです。